

**令和7年度(2025年度)
函館市地域包括支援センター活動実績**

目 次

○ 函館市の現状	1
【包括的支援事業】	
○ 総合相談支援業務	
1 地域包括支援ネットワークの構築	2
2 実態把握	4
3 総合相談	5
4 セルフマネジメント支援	6
5 見守りネットワーク事業	7
6 保健福祉サービス等利用調整	10
7 住民に対する広報・啓発活動	10
○ 権利擁護業務	
1 権利擁護相談対応状況	12
2 スキルアップ対策	13
3 住民等に対する広報・啓発活動	13
○ 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務	
1 包括的・継続的ケアマネジメント支援体制構築状況	14
2 介護支援専門員への個別支援	16
○ 地域ケア会議推進事業	
1 地域ケア会議開催状況	20
2 住民等に対する広報・啓発活動	25
○ 生活支援体制整備事業	
1 地域におけるネットワーク構築	26
2 住民主体の助け合い活動等の重要性についての普及啓発	26
3 地域における高齢者の支援体制および社会参加に関するニーズの把握および課題の抽出 ..	27
4 住民主体の助け合い活動等の仕組みの創出および充実	28
○ 認知症支援事業	
1 認知症初期集中支援推進事業	29
2 認知症地域支援・ケア向上推進事業	29
【任意事業】	
1 住宅改修支援事業	31

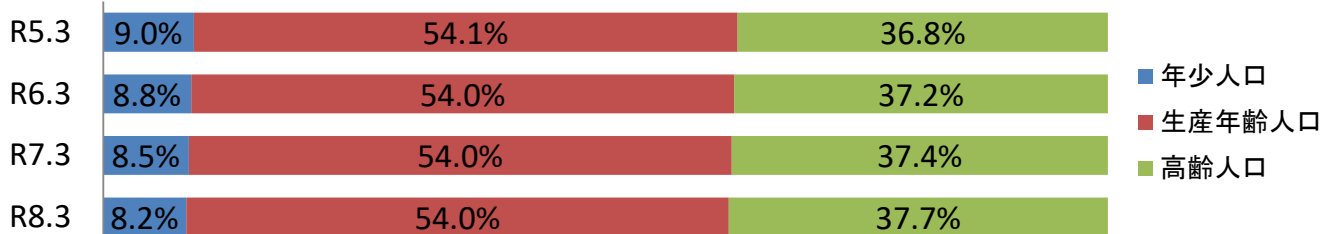
函館市の現状

1. 人口の推移と年齢構成

(人)

	R5. 3	R6. 3	R7. 3	R8. 3	割合
年少人口	21,843	20,874	19,991	19,033	8.2%
生産年齢人口	131,295	128,751	126,744	124,777	54.1%
老年人口	89,329	88,588	87,795	87,082	37.7%
(再掲) 65～74歳	41,194	39,145	36,889	35,367	15.3%
(再掲) 75歳以上	48,135	49,443	50,906	51,715	22.4%

年齢構成割合の推移



2. 世帯構成(R8.3末)

(件)

	世帯数	割合
高齢者単身世帯	37,654	27.5%
高齢者複数世帯	17,543	12.8%
その他	81,716	59.7%

3. 介護保険サービス事業所数(R8.4.1)

(件)

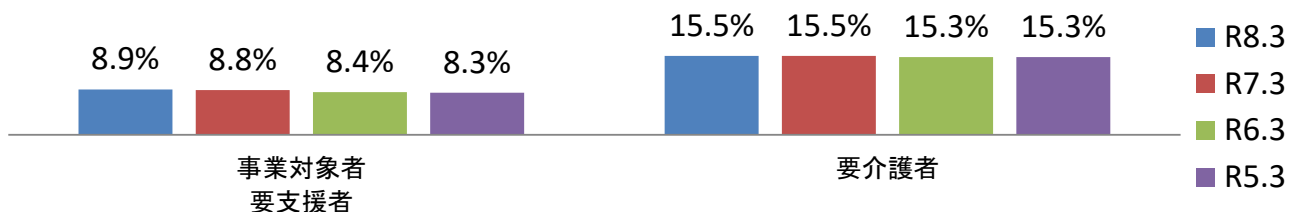
居宅介護支援・小規模多機能型等	116
地域密着型サービス(上記除く)	129

4. 事業対象者、要支援・要介護認定者の状況

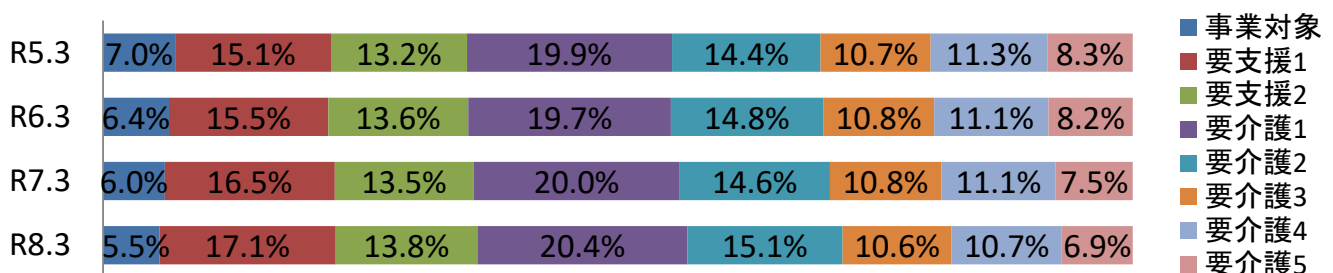
(人)

	R5. 3		R6. 3		R7. 3		R8. 3	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
事業対象者	1,479	1.7%	1,342	1.5%	1,279	1.5%	1,162	1.3%
要支援認定者	5,946	6.7%	6,109	6.9%	6,376	7.3%	6,583	7.6%
要介護認定者	13,628	15.3%	13,584	15.3%	13,569	15.5%	13,532	15.5%
事業対象・要支援認定者の給付実績	4,644	62.5%	4,638	62.2%	4,280	55.9%	4,143	53.5%

認定率の推移



介護度の内訳の推移



【包括的支援事業】総合相談支援業務

1 地域包括支援ネットワークの構築

(1) 地域包括支援ネットワーク構築機関数

(機関)

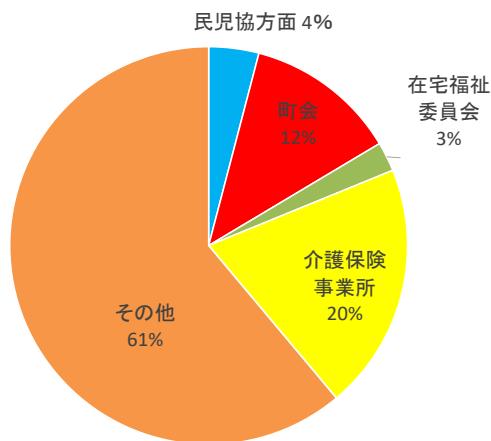
センター名	民児協 方面	町会	在宅福祉 委員会	介護保険 事業所	(再) 地域密着	職能団 体 連携	その他	合計	(再) 新規	新規の内訳
あ さ ひ	3	5	2	6	6	0	25	41	14	北海道立市民活動促進センター、函館市立青柳中学校PTA、合同会社ARCH、伴田米穀店、佐々木米穀店、大塚米穀店、鈴木米穀店、西部児童館母親クラブ、コミュニカフエクあふおり、十字街治療院、北海道リハビリテーション専門職協会(HARP)、北海道歯科衛生士会函館支部、管理栄養士協会函館支部、社会福祉法人かいせい東川
こ ん 中 央	4	16	4	18	12	0	47	89	33	第4方面町会連合会、函館市立大森浜小学校地域コーディネーター、函館市立中部小学校地域コーディネーター、大門学生祭実行委員会、函館市地域学校協働活動推進事業統括地域コーディネーター、函館市教育委員会学校教育政策課、函館青年寮、障がい者支援施設ワークショップまるやま荘、障がい者支援施設明生園、雄喜フラワーデザインスタジオ、道南しょうがい者就業・生活支援センターすてっぷ、株式会社ハウジング・コバヤシ、合同会社ここから、函館市教育委員会学校教育指導課、函館市東消防署、函館市消防団、函館都心商店街振興組合、函館市社会体育振興会、高盛サロン、第3方面町会連合会、学童保育風の子クラブ、光慶寺、木工ハンドメイド雑貨Kemikou、イトウ電気商会、自衛隊函館地方協力本部、新川町在宅福祉委員会、ニチイケアセンター松陰、学生団体あくせる、セルフサポート高砂通り、大森交番、居宅介護支援事業所なないろ、中部カフェ企画委員会、セブンイレブン函館若松高砂通店
と き と う	3	10	4	14	10	0	71	102	29	ライオンズマンション五稜郭、函館市消防本部 予防課予防担当、函館市消防本部 東消防署の場支所、株式会社大京アステージ北海道支店、函館青年寮、ワークショップまるやま荘、明生園、相談支援事業所一条、道南しょうがい者就業・生活支援センターすてっぷ、総合コピースerviceセンター有限会社青函社、有限会社丸中 中里商店、寿司海鮮処函太郎 五稜郭公園店、業務スーパー函館田家店、らーめん初代一縁 本店、住宅型有料老人ホーム下宿よしずみ、北海道函館盲学校、函館大学付属柏校高等学校、北海道ヤクルト販売(株)五稜郭センター、Seria函館人見店、セブンイレブン函館田家町店、カメラのキタムラ 函館・白鳥店、函館ときき五稜郭店、生活協同組合コープさっぽろひとみ店、hair salon isoya、旬味千SEN、函館市立五稜郭中学校地域コーディネーター、函館市立亀田中学校地域コーディネーター、函館市立千代田小学校地域コーディネーター、Audika函館店
ゆ の か わ	3	17	2	17	16	0	78	117	13	グランユニライフデイサービスセンター函館湯の川、北海道通信社、北海道栄養士会函館支部、障害者生活支援センターばすてる、深中OB会、喫茶されん、函館市企画部計画推進室新計画策定担当、函館市企画部推進室交通政策課、函館五稜郭病院感染情報管理室、経済部食産業振興課、行政書士横山喬人事務所、株式会社スマイルキッズクラブ、北海道函館盲学校
た か お か	2	10	0	8	8	0	28	48	20	タリーズコーヒーフランチャイジー、函館市立上湯川小学校、戸倉中学校運営協議会、上湯川小学校運営協議会、北斗市地域包括支援センターかけはし、道南うみ街信用金庫、函館市企画部計画推進室交通政策課、小規模多機能ばるむ、小規模多機能ばるむⅡ、小規模多機能型住宅介護事業所海翔、北海道リハビリテーション専門職協会、北海道歯科衛生士会函館支部、北海道栄養士会函館支部、北海道地域生活定着支援札幌センター、函館弁護士会、更生保護施設巴寮、函館少年刑務所、函館共働宿泊所、函館市保健福祉部障がい保健福祉課、障がい者生活支援センターばすてる
西 堀	3	6	0	16	9	0	46	71	43	アースサポート函館デイサービス、函館市立亀田小学校地域コーディネーター、中ちやん(八百屋)、美容室アミューゼ、函館大谷短期大学附属認定こども園、北陸銀行 函館東支店、函館市立五稜郭中学校地域コーディネーター、函館市立万年橋小学校地域コーディネーター、函館市立千代田小学校地域コーディネーター、青森みちのく銀行 美原支店、株式会社シニアライフクリエイト、SOUNTRA COFFEE AND MUSIC、賃貸ハウス函館店(株)レバレッジ、有限会社 ミック、株式会社ヒトコチ、Hiro美容室、鍛冶団地4号棟管理人、ナトゥーラ函館(エステサロン)、美原町会、居宅介護支援事業所スマイルはこだて、指定居宅介護支援事業所グランドサン亀田、ケアプランセンター翔和、居宅介護支援事業所ももハウス、ケアプランセンター富岡、指定居宅介護支援事業所らいふ、(株)つな生花店鍛冶店、エスポワール美容室、美容室ブライド、函館市立中央小学校PTA、函館市立中央小学校、(有)函館中央薬局美原店、石川中央薬局、レトロ喫茶函館昭和館、北海道新聞谷川販売所、北海道新聞安田販売所、安川新聞販売所、北海道新聞函館支社、北海道リハビリテーション専門職協会、北海道歯科衛生士会函館支部、北海道栄養士会函館支部、南北海道ヤクルト販売株式会社本社、雲湯山龍吟寺
亀 田	3	8	1	25	14	0	64	101	25	高齢者住宅情報プラザ・函館、函館市立昭和小学校PTA、函館市立昭和小学校地域コーディネーター、興輝塾、なかよし認定こども園、函館市立赤川小学校PTA、NCV函館営業所、函館認知症の人を支える会、更生保護女性会北支部、そうごう薬局函館石川店、函館市市民部市民・男女共同参画課、函館高等支援学校、第1層生活支援コーディネーター、函館商業高等学校、侑愛会函館青年寮、亀田農業協同組合、函館花いっぱい道づくりの会、昭和ジャスティス、つながるアート巴、marrow、こんどう社会福祉事務所、亀田北病院、株式会社プロント、NTTアドバンステクノロジー、みなみ北海道地域づくりサポートセンター
神 山	2	10	3	14	11	0	31	60	23	かもめ調剤薬局、なつめ調剤薬局、ハート薬局、魚べい函館本店、となみ理容室、函館市立北中学校、SOUNTRA COFFEE AND MUSIC、NatulLa、尾崎循環器内科クリニック、ケア工房かしわざ、住宅型有料老人ホーム一福荘、デイサービスセンターひろば、函館白百合学園幼稚園、函館市総務部災害対策課、稜北病院リハビリテーション科、北海道函館方面函館中央警察署生活安全課、函館保護観察所、小規模多機能ばるむⅡ、広域型特別養護老人ホームベルソール、函館共愛会愛泉寮、グループホームくらしえ神山、介護相談センター亮、函館市市民部市民・男女共同参画課
よ る こ び	2	4	0	12	8	0	22	40	19	八幡町会、函館商工信用組合富岡支店、港町二丁目市営住宅自治会、Audica函館店、ASA函館美原センター、五稜郭アイクリニック、函館中央薬局亀田本町店、ハセガワストア栢梗店、ハセガワストア西栢梗店、うさぎ庵、学童きょうクラブ、障がい者生活支援センターばすてる、こころ屋(遺品整理・生前整理等)、キングベーク本店、auショップ函館栢梗店、まごころ接骨院、就労継続支援B型事業所でじみる、就労継続支援B型事業所すくえあー、絆メディカルグループ
社 協	4	2	1	13	5	0	23	43	0	
合 計	29	88	17	143	99	0	435	712	219	
R 6 実 績	28	85	23	154	99	6	418	714	221	

(2) 地域包括支援ネットワーク構築方法 (回)

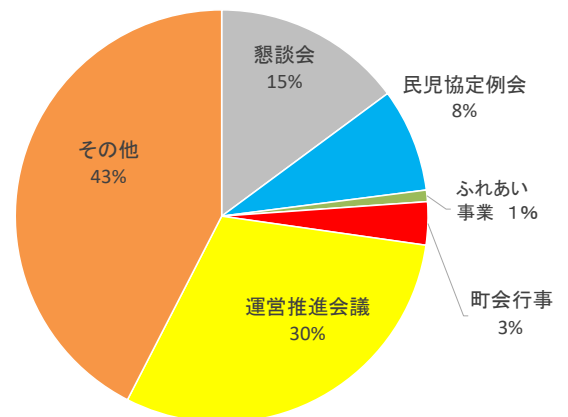
センター名	懇談会	民児協 定例会	ふれあい 事業	町会 行事	運営推進 会議	その他	合計
あさひ	1	33	1	2	26	24	87
こん中央	16	7	0	7	23	24	77
ときとう	26	13	4	6	33	64	146
ゆのかわ	50	0	0	1	42	118	211
たかおか	3	2	0	0	25	15	45
西堀	16	0	0	0	23	40	79
亀田	15	6	1	13	39	22	96
神山	3	4	2	1	31	28	69
よろこび	0	1	0	0	16	10	27
社協	2	6	0	0	11	32	51
合計	132	72	8	30	269	377	888
R6実績	147	77	16	27	252	336	855

- 地域包括支援ネットワーク構築機関数は、令和6年度と比較して888件と増加した。
- 「その他」の機関数は、令和6年度と比較すると増加しており、これは高齢者分野以外の学校や障がい関係の事業所等へ、ネットワークの拡大を図った成果であると考えられる。
- ネットワーク構築方法についても、令和6年度と比較すると増加しており、さまざまな場面を活用してネットワーク拡大に取り組むことができた。令和8年度についても、積極的なコミュニケーションの機会の確保を図り、ネットワークの拡大に取り組む必要がある。

ネットワーク構築機関内訳



ネットワーク構築方法内訳



(参考)

①地域密着型サービス事業所運営推進会議

(事業所・回)

センター名	実参加 事業所数	参加 回数
あさひ	6	26
こん中央	10	23
ときとう	10	33
ゆのかわ	13	42
たかおか	8	25
西堀	10	23
亀田	20	39
神山	12	31
よろこび	9	16
社協	3	11
合計	101	269
R6実績	106	252

②地域ケア会議の参集者(関係分抜粋)

(回・人)

センター名	開催 回数	民生 委員	町会 役員	在宅 福祉
あさひ	9	4	8	3
こん中央	7	11	12	2
ときとう	19	34	9	13
ゆのかわ	11	4	17	2
たかおか	12	11	61	39
西堀	12	15	11	0
亀田	16	11	14	0
神山	11	7	13	12
よろこび	9	7	6	2
社協	2	0	3	0
合計	108	104	154	73
R6実績	120	94	191	72

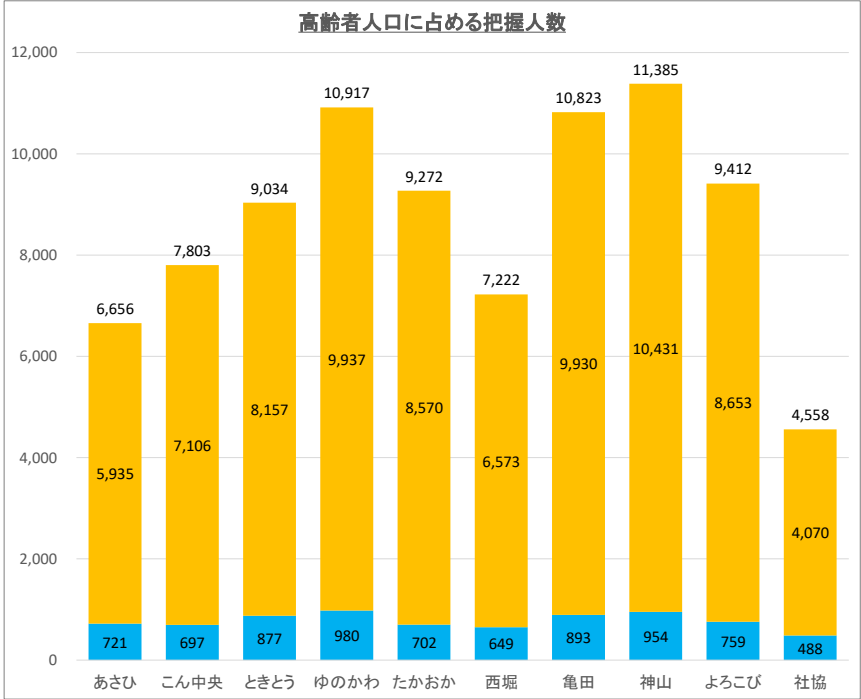
2 実態把握

(1) 実態把握数の推移と高齢者人口に対する実態把握実施率

(人)

センター名	高齢者人口 (R8.3末)	把握人数		把握率
			(再) 新規把握	
あ さ ひ	6,656	721	269	10.8%
こ ん 中 央	7,803	697	320	8.9%
と き と う	9,034	877	578	9.7%
ゆ の か わ	10,917	980	366	9.0%
た か お か	9,272	702	285	7.6%
西 堀	7,222	649	311	9.0%
亀 田	10,823	893	412	8.3%
神 山	11,385	954	414	8.4%
よ ろ こ び	9,412	759	285	8.1%
社 協	4,558	488	189	10.7%
合 計	87,082	7,720	3,429	8.9%
R 6 実 績	87,795	8,163	3,578	9.3%

※社協はランチを含む



(2) 項目別内訳

(人・%)

センター名	実態把握数(A)				介護予防支援事業 (B/A)	地域支援事業 (C+D/A)	再掲:その他 (D/A)	目標数値に対する達成率	
	予防 (B)	見守り (C)	その他 (D)	目標数値				達成率	
あ さ ひ	721	211	107	403	29.3%	70.7%	55.9%	592	121.8%
こ ん 中 央	697	125	110	462	17.9%	82.1%	66.3%	686	101.6%
と き と う	877	131	69	677	14.9%	85.1%	77.2%	784	111.9%
ゆ の か わ	980	271	210	499	27.7%	72.3%	50.9%	953	102.8%
た か お か	702	236	48	418	33.6%	66.4%	59.5%	822	85.4%
西 堀	649	86	158	405	13.3%	86.7%	62.4%	631	102.9%
亀 田	893	152	146	595	17.0%	83.0%	66.6%	956	93.4%
神 山	954	136	235	583	14.3%	85.7%	61.1%	1,000	95.4%
よ ろ こ び	759	211	66	482	27.8%	72.2%	63.5%	822	92.3%
社 協 ※ランチ含む	488	36	71	381	7.4%	92.6%	78.1%	404	120.8%
合 計	7,720	1,595	1,220	4,905	20.7%	79.3%	63.5%	7,650	100.9%
(再) 新規把握	3,429	259	694	2,476					
構 成 割 合	100.0%	20.7%	15.8%	63.5%					
R 6 実 績	8,131	1,834	1,239	5,058	22.6%	77.4%	62.2%	7,445	109.2%
(再) 新規把握	3,573	292	703	2,578					
構 成 割 合	100.0%	22.6%	15.2%	62.2%					

○ 実態把握数は、6カ所のセンターが目標数値に達成することができた。達成できていないセンターのうち3センターは90%を超えており、最も低いセンターで85.5%だった。今後も積極的な実態把握を行っていく必要がある。

3 総合相談

(1) 対応件数

(件)

センター名	相談 実件数	相談 延件数
あ さ ひ	908	1,370
こん中央	1,192	1,724
ときとう	760	1,984
ゆのかわ	1,444	1,927
たかおか	1,100	1,738
西 堀	796	1,718
亀 田	1,506	2,431
神 山	1,441	2,149
よろこび	842	1,233
社 協	778	1,054
合 計	10,767	17,328
R 6 実績	10,314	16,469

(2) 相談形態内訳(延)

(件)

センター名	来所	電話	訪問	その他
あ さ ひ	94	509	738	29
こん中央	101	662	889	72
ときとう	139	968	808	69
ゆのかわ	155	968	778	26
たかおか	109	972	636	21
西 堀	108	1,014	577	19
亀 田	200	1,253	944	34
神 山	100	1,088	947	14
よろこび	79	561	587	6
社 協	64	376	606	8
合 計	1,149	8,371	7,510	298
R 6 実績	1,054	7,745	7,391	279

※対象者実数は、月ごとの対象者数(実数)の累計。

(3) 相談者の続柄内訳(重複あり)

(件)

センター名	本人	家族親族	民生委員	町会 在宅福祉	知人近隣	ケアマネ	介護保険 事業所	医療機関	行政機関	警察・消防	民間企業	その他
あ さ ひ	772	600	26	18	41	136	133	165	66	9	44	10
こん中央	811	729	41	19	38	175	36	110	59	13	12	56
ときとう	578	671	50	16	44	376	84	156	65	31	12	21
ゆのかわ	997	769	26	11	55	218	31	146	52	35	39	26
たかおか	865	782	35	17	24	303	182	220	97	21	31	37
西 堀	802	679	21	1	36	239	104	205	94	14	32	24
亀 田	1,112	1,075	40	19	82	331	73	224	50	16	43	37
神 山	1,163	967	40	8	40	332	132	150	64	13	25	46
よろこび	668	600	33	4	24	122	25	64	32	10	21	11
社 協	426	394	28	4	17	75	18	122	44	16	8	36
合 計	8,194	7,266	340	117	401	2,307	818	1,562	623	178	267	304
R 6 実績	8,199	6,878	403	124	356	2,209	653	1,160	619	163	214	253

(4) 相談内容内訳(重複あり)

(件)

センター名	介護保険 総合事業	保健福祉 サービス	介護予防	健康	認知症	住まい	権利擁護	安否確認	その他
あ さ ひ	1,017	91	1	212	246	114	12	10	92
こん中央	1,282	202	33	126	125	105	78	24	88
ときとう	1,100	76	22	493	325	112	44	34	53
ゆのかわ	1,436	170	5	84	122	100	10	14	132
たかおか	1,290	105	5	126	131	116	39	14	192
西 堀	1,149	74	48	234	335	66	46	24	126
亀 田	1,874	206	8	114	318	191	61	21	225
神 山	1,686	120	15	100	211	146	30	12	155
よろこび	1,031	69	22	72	165	32	21	19	43
社 協	745	267	10	31	36	49	17	12	46
合 計	12,610	1,380	169	1,592	2,014	1,031	358	184	1,152
R 6 実績	12,272	1,467	159	1,442	1,583	907	278	175	953

○ 相談実件数は、令和6年度と比較して453件増加し、相談延件数は859件増加した。

○ 相談形態は「電話」による相談が最も多く、件数も令和6年度と比較し、626件増加した。

○ 相談者の続柄は、「本人」や「家族・親族」からの相談が多かった。また、「介護保険事業所」や「医療機関」からの相談が増加しており、日々のネットワーク構築や広報等による周知の効果によるものと考えられる。

○ 相談内容は「認知症」や「介護保険・総合事業のサービス」が大きく増加した。また、「介護予防」についての相談は昨年度よりも増加したものの、最も少なかった。

4 セルフマネジメント支援

(1) セルフマネジメント支援実施件数

(件)

センター名	実施件数
あさひ	0
こん中央	2
ときとう	3
ゆのかわ	4
たかおか	0
西堀	5
亀田	15
神山	7
よろこび	4
社協	0
合計	40
R6実績	47

(2) 実施のきっかけ

(件)

センター名	本人希望	介護申請相談	老福サービス相談	見守りネットワーク	健康教室 自主活動支援	出前講座等	その他
あさひ	0	0	0	0	0	0	0
こん中央	0	0	0	1	0	0	1
ときとう	2	0	0	1	0	0	0
ゆのかわ	0	0	0	4	0	0	0
たかおか	0	0	0	0	0	0	0
西堀	0	0	0	4	0	0	1
亀田	6	5	0	4	0	0	0
神山	1	2	0	4	0	0	0
よろこび	2	1	0	1	0	0	0
社協	0	0	0	0	0	0	0
合計	11	8	0	19	0	0	2
R6実績	21	7	0	15	0	0	3

(3) 実施者の内訳(性別・年齢・世帯状況)

(件)

センター名	性別		年齢						世帯状況		
	男性	女性	65歳未満	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85歳以上	独居	高齢者のみ	その他
あさひ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
こん中央	1	1	0	0	0	2	0	0	2	0	0
ときとう	1	2	0	1	1	1	0	0	2	1	0
ゆのかわ	0	4	0	0	0	4	0	0	4	0	0
たかおか	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
西堀	1	4	0	0	0	3	1	1	5	0	0
亀田	2	13	0	0	1	4	5	5	8	3	4
神山	0	7	0	0	0	5	0	2	4	1	2
よろこび	0	4	0	0	0	0	3	1	4	0	0
社協	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	5	35	0	1	2	19	9	9	29	5	6
R6実績	10	37	0	1	2	14	14	16	31	9	7

(4) 「いきいき生活チェック」該当項目(重複あり)

(件)

センター名	生活全般	運動	栄養	口腔	外出	物忘れ	こころ	該当なし
あさひ	0	0	0	0	0	0	0	0
こん中央	0	1	0	0	1	1	0	0
ときとう	0	1	0	1	1	1	1	1
ゆのかわ	0	1	1	1	0	2	1	1
たかおか	0	0	0	0	0	0	0	0
西堀	3	3	3	2	3	3	3	0
亀田	3	6	5	6	5	6	12	1
神山	1	6	0	0	5	3	3	0
よろこび	0	0	0	1	0	2	2	0
社協	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	7	18	9	11	15	18	22	3
R6実績	6	24	8	11	4	8	11	14

○ セルフマネジメント支援の実施件数は40件で、昨年度より減少した。また、センターにより差があった。

○ 実施のきっかけは、「見守りネットワーク」で訪問した際の声かけが最も多く、次いで「本人希望」であった。

○ 実施者の内訳は、「性別」で見ると「女性」の割合が87.5%であり、「年齢」で見ると「75歳以上」の割合が92.5%となっており、自身の健康(介護予防)に関心が高いのは、昨年同様、後期高齢者の女性が多かった。

○ 「いきいき生活チェック」の該当項目は、「こころ」に該当する方が最も多く、次いで「運動」「物忘れ」であった。

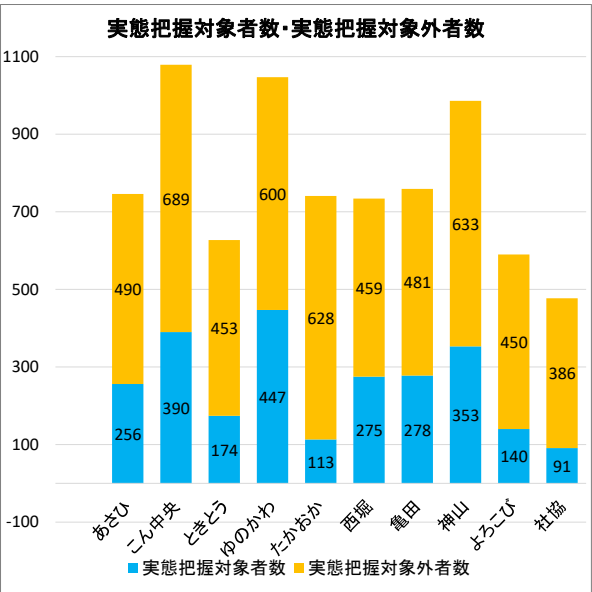
○ 「いきいき生活手帳」の見直しについての検討を継続しており、セルフマネジメント支援が効果的な支援となるよう継続して取り組む必要がある。

5 見守りネットワーク事業

(1) 実態把握対象町の状況

(単位:町, 人)

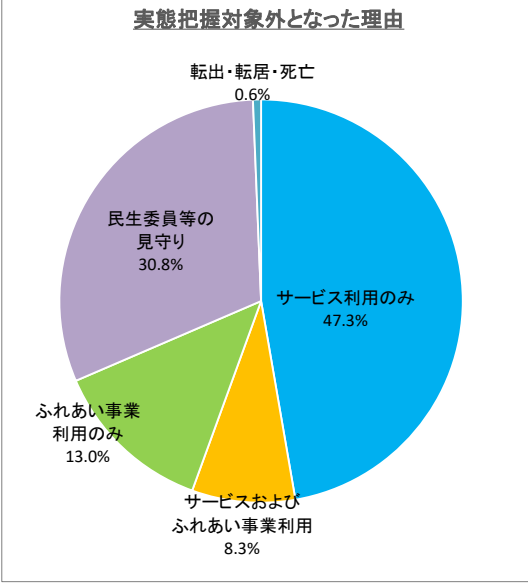
センター名	実施済町数	人口 (A)	後期高齢者人口		事業の対象者数 (単身・75歳以上)		実態把握対象		実態把握対象外	
			数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
			(B)	(B/A)	(C)	(C/B)	(D)	(D/C)	(E)	(E/C)
あさひ	7	5,580	1,447	25.9%	746	51.6%	256	34.3%	490	65.7%
こん中央	5	7,456	1,855	24.9%	1,079	58.2%	390	36.1%	689	63.9%
ときとう	4	5,881	1,249	21.2%	627	50.2%	174	27.8%	453	72.2%
ゆのかわ	4	10,495	1,849	17.6%	1,047	56.6%	447	42.7%	600	57.3%
たかおか	16	6,531	1,649	25.2%	741	44.9%	113	15.2%	628	84.8%
西堀	2	6,181	1,400	22.7%	734	52.4%	275	37.5%	459	62.5%
亀田	3	7,988	1,675	21.0%	759	45.3%	278	36.6%	481	63.4%
神山	6	11,148	2,509	22.5%	986	39.3%	353	35.8%	633	64.2%
よろこび	2	7,959	1,139	14.3%	590	51.8%	140	23.7%	450	76.3%
社協	14	3,299	1,019	30.9%	477	46.8%	91	19.1%	386	80.9%
合計	63	72,518	15,791	21.8%	7,786	49.3%	2,517	32.3%	5,269	67.7%
R6実績	68	89,286	17,714	19.8%	8,895	50.2%	2,635	29.6%	6,260	70.4%



(2) 実態把握対象外となった理由

(単位:人)

センター名	実態把握対象外 (A)	サービスおよびふれあい事業利用		サービス利用のみ		ふれあい事業利用のみ		民生委員等の見守り		転出・転居・死亡	
		数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
		(B)	(B/A)	(C)	(C/A)	(D)	(D/A)	(E)	(E/A)	(F)	(F/A)
あさひ	490	57	11.6%	177	36.1%	93	19.0%	155	31.6%	8	1.6%
こん中央	689	49	7.1%	415	60.2%	47	6.8%	174	25.3%	4	0.6%
ときとう	453	75	16.6%	162	35.8%	128	28.3%	83	18.3%	5	1.1%
ゆのかわ	600	74	12.3%	310	51.7%	91	15.2%	122	20.3%	3	0.5%
たかおか	628	82	13.1%	182	29.0%	172	27.4%	191	30.4%	1	0.2%
西堀	459	7	1.5%	284	61.9%	19	4.1%	145	31.6%	4	0.9%
亀田	481	13	2.7%	243	50.5%	11	2.3%	212	44.1%	2	0.4%
神山	633	40	6.3%	325	51.3%	73	11.5%	193	30.5%	2	0.3%
よろこび	450	24	5.3%	209	46.4%	15	3.3%	200	44.4%	2	0.4%
社協	386	15	3.9%	184	47.7%	35	9.1%	149	38.6%	3	0.8%
合計	5,269	436	8.3%	2,491	47.3%	684	13.0%	1,624	30.8%	34	0.6%
R6実績	6,260	354	5.7%	3,131	50.0%	652	10.4%	2,081	33.2%	42	0.7%



(3) 実態把握結果(実態把握実施者)

(単位:人)

センター名	実態把握対象 (A)	実態把握実施者		支援の必要性の有無				見守りの有無			
		数	割合	あり		なし		あり		なし	
				数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
あさひ	256	121	47.3%	0	0.0%	121	100.0%	115	95.0%	6	5.0%
こん中央	390	144	36.9%	28	19.4%	116	80.6%	140	97.2%	4	2.8%
ときとう	174	58	33.3%	4	6.9%	54	93.1%	56	96.6%	2	3.4%
ゆのかわ	447	217	48.5%	24	11.1%	193	88.9%	205	94.5%	12	5.5%
たかおか	113	44	38.9%	5	11.4%	39	88.6%	42	95.5%	2	4.5%
西堀	275	122	44.4%	0	0.0%	122	100.0%	115	94.3%	7	5.7%
亀田	278	144	51.8%	11	7.6%	133	92.4%	139	96.5%	5	3.5%
神山	353	166	47.0%	26	15.7%	140	84.3%	160	96.4%	6	3.6%
よろこび	140	62	44.3%	1	1.6%	61	98.4%	62	100.0%	0	0.0%
社協	91	63	69.2%	4	6.3%	59	93.7%	63	100.0%	0	0.0%
合計	2,517	1,141	45.3%	103	9.0%	1,038	91.0%	1,097	96.1%	44	3.9%
R6実績	2,635	1,147	43.5%	65	5.7%	1,082	94.3%	1,111	96.9%	36	3.1%

- 事業の対象者(75歳以上単身世帯)のうち、67.7%が実態把握対象外となった。
- 実態把握対象外となった理由については、既に「サービス」や「ふれあい事業」を利用している方が68.6%を占めたほか、「民生委員や在宅福祉委員の見守り」を受けている方も30.8%いることが明らかになった。

【参考①：支援が必要な理由】

(単位：人)

センター名	支援の 必要性 あり (A)	支援が必要な理由(重複あり)											
		身体機能低下		認知機能低下		健康問題		経済問題		孤立		その他	
		数 (B)	割合 (B/A)	数 (C)	割合 (C/A)	数 (D)	割合 (D/A)	数 (E)	割合 (E/A)	数 (F)	割合 (F/A)	数 (G)	割合 (G/A)
あ さ ひ	0	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
こ ん 中 央	28	11	39.3%	1	3.6%	5	17.9%	1	3.6%	3	10.7%	7	25.0%
と き と う	4	4	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
ゆ の か わ	24	18	75.0%	2	8.3%	2	8.3%	0	0.0%	1	4.2%	1	4.2%
た か お か	5	2	40.0%	0	0.0%	1	20.0%	0	0.0%	1	20.0%	1	20.0%
西 堀	0	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
亀 田	11	5	45.5%	2	18.2%	1	9.1%	0	0.0%	2	18.2%	1	9.1%
神 山	26	18	69.2%	2	7.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	6	23.1%
よ ろ こ び	1	1	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
社 協	4	3	75.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	25.0%
合 計	103	62	60.2%	7	6.8%	9	8.7%	1	1.0%	7	6.8%	17	16.5%
R 6 実 績	65	46	70.8%	6	9.2%	2	3.1%	2	3.1%	2	3.1%	7	10.8%

【参考②：支援内容】

(単位：人)

センター名	支援の 必要性 あり (A)	支援の内容(重複あり)															
		介護認定申請		介護保険サービス調整		老福サービス調整		ふれあい事業調整		その他サービス調整		民生委員の見守り		権利擁護業務		その他	
		数 (B)	割合 (B/A)	数 (C)	割合 (C/A)	数 (D)	割合 (D/A)	数 (E)	割合 (E/A)	数 (F)	割合 (F/A)	数 (G)	割合 (G/A)	数 (H)	割合 (H/A)	数 (I)	割合 (I/A)
あ さ ひ	0	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
こ ん 中 央	28	9	32.1%	4	14.3%	9	32.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	6	21.4%
と き と う	4	1	25.0%	1	25.0%	1	25.0%	0	0.0%	1	25.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
ゆ の か わ	24	7	29.2%	11	45.8%	0	0.0%	0	0.0%	1	4.2%	0	0.0%	0	0.0%	6	25.0%
た か お か	5	1	20.0%	2	40.0%	2	40.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
西 堀	0	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
亀 田	11	1	9.1%	5	45.5%	1	9.1%	0	0.0%	1	9.1%	0	0.0%	0	0.0%	4	36.4%
神 山	26	7	26.9%	6	23.1%	8	30.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	5	19.2%
よ ろ こ び	1	1	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
社 協	4	4	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合 計	103	31	30.1%	29	28.2%	21	20.4%	0	0.0%	3	2.9%	0	0.0%	0	0.0%	21	20.4%
R 6 実 績	65	22	33.8%	20	30.8%	11	16.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.5%	12	18.5%

【参考③：見守りの内容】

(単位：人)

センター名	見守り あり (A)	見守りの内容											
		稼働		親族との交流		民生委員等の 見守り		近隣・知人との 交流		習い事・地域活動		その他	
		数 (B)	割合 (B/A)	数 (C)	割合 (C/A)	数 (D)	割合 (D/A)	数 (E)	割合 (E/A)	数 (F)	割合 (F/A)	数 (G)	割合 (G/A)
あ さ ひ	115	8	7.0%	89	77.4%	0	0.0%	15	13.0%	2	1.7%	1	0.9%
こ ん 中 央	140	8	5.7%	101	72.1%	3	2.1%	16	11.4%	9	6.4%	3	2.1%
と き と う	56	4	7.1%	37	66.1%	0	0.0%	7	12.5%	7	12.5%	1	1.8%
ゆ の か わ	205	7	3.4%	162	79.0%	1	0.5%	26	12.7%	6	2.9%	3	1.5%
た か お か	42	2	4.8%	32	76.2%	0	0.0%	4	9.5%	2	4.8%	2	4.8%
西 堀	115	5	4.3%	86	74.8%	0	0.0%	13	11.3%	8	7.0%	3	2.6%
亀 田	139	6	4.3%	110	79.1%	0	0.0%	10	7.2%	9	6.5%	4	2.9%
神 山	160	2	1.3%	131	81.9%	0	0.0%	11	6.9%	14	8.8%	2	1.3%
よ ろ こ び	62	10	16.1%	38	61.3%	0	0.0%	10	16.1%	4	6.5%	0	0.0%
社 協	63	0	0.0%	48	76.2%	0	0.0%	14	22.2%	1	1.6%	0	0.0%
合 計	1,097	52	4.7%	834	76.0%	4	0.4%	126	11.5%	62	5.7%	19	1.7%
R 6 実 績	1,111	47	4.2%	847	76.2%	5	0.5%	136	12.2%	59	5.3%	17	1.5%

【参考④：見守りの頻度】

(単位：人)

センター名	見守り あり (A)	見守りの頻度									
		毎日		週1回以上		月2回以上		月1回以上		その他	
		数 (B)	割合 (B/A)	数 (C)	割合 (C/A)	数 (D)	割合 (D/A)	数 (E)	割合 (E/A)	数 (F)	割合 (F/A)
あ さ ひ	115	30	26.1%	44	38.3%	13	11.3%	17	14.8%	11	9.6%
こ ん 中 央	140	32	22.9%	74	52.9%	14	10.0%	15	10.7%	5	3.6%
と き と う	56	10	17.9%	32	57.1%	5	8.9%	5	8.9%	4	7.1%
ゆ の か わ	205	41	20.0%	89	43.4%	25	12.2%	39	19.0%	11	5.4%
た か お か	42	8	19.0%	18	42.9%	2	4.8%	5	11.9%	9	21.4%
西 堀	115	22	19.1%	61	53.0%	15	13.0%	14	12.2%	3	2.6%
亀 田	139	30	21.6%	63	45.3%	10	7.2%	29	20.9%	7	5.0%
神 山	160	37	23.1%	75	46.9%	11	6.9%	30	18.8%	7	4.4%
よ ろ こ び	62	15	24.2%	30	48.4%	5	8.1%	9	14.5%	3	4.8%
社 協	63	9	14.3%	26	41.3%	7	11.1%	19	30.2%	2	3.2%
合 計	1,097	234	21.3%	512	46.7%	107	9.8%	182	16.6%	62	5.7%
R 6 実 績	1,111	226	20.3%	486	43.7%	124	11.2%	210	18.9%	65	5.8%

- 事業の対象者のうち、32.3%(2,517人)が実態把握対象者となり、そのうち、45.3%(1,141人)については、訪問時に面談し、実態把握を行うことができた。
- 実態把握実施者のうち91.0%(1,038人)は心身ともに健康で支援の必要性がなく、96.1%(1,097人)は親族・近隣・知人等の見守りを受けている状況にあることが明らかになった。
- 一方、実態把握対象者のうち、9.0%(103人)については、身体機能の低下等により支援が必要な状況であり、介護保険サービス等の利用のための支援を行うことができた。

(4) 実態把握結果(実態把握未実施者)

(単位：人)

センター名	実態把握対象	実態把握未実施者		実態把握が行えなかった理由															
				断りの連絡		連絡票投函後 応答なし		玄関先で終了		家族同居		後日訪問約束		転出・転居・死亡		家不明		その他	
		数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
(A)	(B)	(B/A)	(C)	(C/B)	(D)	(D/B)	(E)	(E/B)	(F)	(F/B)	(G)	(G/B)	(H)	(H/B)	(I)	(I/B)	(J)	(J/B)	
あ さ ひ	256	135	52.7%	41	30.4%	22	16.3%	25	18.5%	34	25.2%	0	0.0%	4	3.0%	4	3.0%	5	3.7%
こ ん 中 央	390	246	63.1%	65	26.4%	36	14.6%	70	28.5%	38	15.4%	3	1.2%	2	0.8%	16	6.5%	16	6.5%
と き と う	174	116	66.7%	33	28.4%	19	16.4%	21	18.1%	36	31.0%	0	0.0%	2	1.7%	3	2.6%	2	1.7%
ゆ の か わ	447	230	51.5%	74	32.2%	46	20.0%	37	16.1%	38	16.5%	1	0.4%	0	0.0%	29	12.6%	5	2.2%
た か お か	113	69	61.1%	15	21.7%	15	21.7%	21	30.4%	10	14.5%	0	0.0%	0	0.0%	4	5.8%	4	5.8%
西 堀	275	153	55.6%	46	30.1%	27	17.6%	13	8.5%	43	28.1%	0	0.0%	2	1.3%	11	7.2%	11	7.2%
亀 田	278	134	48.2%	40	29.9%	13	9.7%	17	12.7%	48	35.8%	1	0.7%	1	0.7%	12	9.0%	2	1.5%
神 山	353	187	53.0%	56	29.9%	29	15.5%	11	5.9%	71	38.0%	0	0.0%	0	0.0%	11	5.9%	9	4.8%
よ ろ こ び	140	78	55.7%	14	17.9%	15	19.2%	11	14.1%	31	39.7%	0	0.0%	0	0.0%	7	9.0%	0	0.0%
社 協	91	28	30.8%	8	28.6%	6	21.4%	4	14.3%	10	35.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合 計	2,517	1,376	54.7%	392	28.5%	228	16.6%	230	16.7%	359	26.1%	5	0.4%	11	0.8%	97	7.0%	54	3.9%
R 6 実 績	2,635	1,488	56.5%	462	31.0%	246	16.5%	261	17.5%	336	22.6%	12	0.8%	17	1.1%	105	7.1%	49	3.3%

- 実態把握対象者のうち、54.7%(1,376人)は実態把握を行うことができなかった。
- 実態把握を行うことができなかった理由としては、「断りの連絡」が入ることが最も多く、次いで「家族同居」、「玄関先で終了」であった。「連絡票投函後応答なし」の228人については、状況が一切分からないため今後の課題である。
- 令和8年度においても引き続き、75歳以上単身世帯を対象とした実態把握を実施することで、改めて支援が必要な人の早期発見に努める必要がある。

6 保健福祉サービス等利用調整

(1) 利用調整件数の推移

(件)

センター名	調整数	(再) 除排雪
あさひ	72	8
こん中央	80	15
ときとう	57	18
ゆのかわ	71	29
たかおか	46	18
西堀	28	14
亀田	71	37
神山	60	29
よろこび	30	17
社協	75	22
合 計	590	207
R 6 実績	786	386

(2) モニタリング実施状況

(件・%)

センター名	対象者数	実施数	実施率
あさひ	4	4	100.0%
こん中央	6	6	100.0%
ときとう	2	2	100.0%
ゆのかわ	8	8	100.0%
たかおか	4	4	100.0%
西堀	3	3	100.0%
亀田	3	3	100.0%
神山	7	7	100.0%
よろこび	4	4	100.0%
社協	9	9	100.0%
合 計	50	50	100.0%
R 6 実績	102	102	100.0%

7 住民に対する広報・啓発活動

(1) 住民に対する広報・啓発回数

(回)

センター名	広報紙の 発行	リーフレット等 の配布	出前講座 講師派遣	認知症 サポーター 養成講座
あさひ	4	34	6	4
こん中央	3	18	8	3
ときとう	2	41	30	15
ゆのかわ	2	0	51	5
たかおか	2	7	11	1
西堀	2	34	24	3
亀田	2	26	11	4
神山	2	10	12	4
よろこび	2	13	11	1
社協	2	28	11	3
合 計	23	211	175	43
R 6 実績	22	235	192	40

(2) 対象者数(広報紙発行・配布分は除く。以下同様。)

(人)

センター名	対象者数						
		一般市民	民生委員	町会役員	在宅福祉 委員	医療機関 職員	その他
あさひ	965	349	511	8	11	1	85
こん中央	566	383	8	27	23	0	125
ときとう	1,787	301	365	70	47	40	964
ゆのかわ	1,349	455	17	14	69	0	794
たかおか	372	121	38	6	19	0	188
西堀	1,254	362	138	252	13	0	489
亀田	1,069	711	69	25	98	2	164
神山	566	222	103	15	46	0	180
よろこび	543	321	88	7	8	21	98
社協	486	422	24	9	0	0	31
合 計	8,957	3,647	1,361	433	334	64	3,118
R 6 実績	9,140	3,817	1,475	244	404	80	3,120

※全戸配布は含まず

(3) 総合相談にかかる広報・啓発回数

(回)

センター名	包括について	介護保険制度	在宅高齢者等サービス	認知症
あ さ ひ	16	0	0	10
こ ん 中 央	16	14	12	17
と き と う	35	32	33	39
ゆ の か わ	25	8	4	14
た か お か	5	8	2	8
西 堀	25	13	6	32
亀 田	29	2	2	20
神 山	15	6	3	9
よ ろ こ び	19	2	3	9
社 協	9	0	30	18
合 計	194	85	95	176
R 6 実 績	201	79	101	177

- 住民に対する広報・啓発活動(保健福祉サービス等)について、「リーフレット等の配布」や「出前講座・講師派遣」の回数は令和6年度より減少した。今後も効果的な広報・啓発の内容や方法について、さらに工夫していく必要がある。
- 対象者については、「町会役員」が大きく増加したが、「一般市民」や「民生委員」等は減少した。

【包括的支援事業】権利擁護業務

1 権利擁護相談対応状況

(1) 権利擁護業務対応状況

センター名	対象者数※1		対応月数	1件あたりの 対応月数 対応月数／ 対象者数	終結数 (移行含む)	終結率	(参考) 権利擁護事 例に占める 虐待事例の 割合
		(再) 虐待事例 ※2					
あさひ	25	10	116	4.6	17	68.0%	40.0%
こん中央	50	16	200	4.0	31	62.0%	32.0%
ときとう	36	24	117	3.3	29	80.6%	66.7%
ゆのかわ	14	9	45	3.2	5	35.7%	64.3%
たかおか	65	20	269	4.1	40	61.5%	30.8%
西堀	21	4	91	4.3	11	52.4%	19.0%
亀田	33	12	110	3.3	18	54.5%	36.4%
神山	25	14	89	3.6	9	36.0%	56.0%
よろこび	18	2	53	2.9	10	55.6%	11.1%
社協	17	10	63	3.7	8	47.1%	58.8%
合 計	304	121	1,153	3.8	178	58.6%	39.8%
R6実績	283	139	1,047	3.7	174	61.5%	49.1%

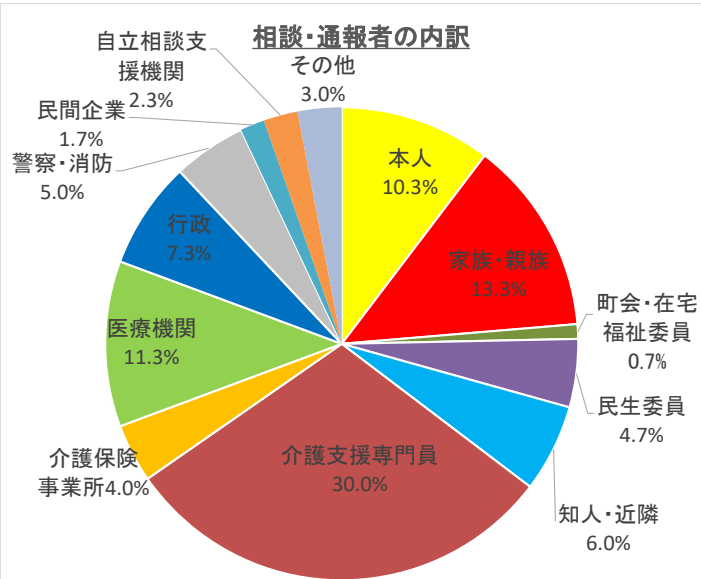
※1 年度内における実人数である。(年度内に一端終結したが、再度対象としてあがった時は再度実人員として計上している。)

※2 高齢者虐待と判断した事例だけではなく、高齢者虐待疑いとして対応した事例も含む。

(2) 相談・通報者の内訳

(件)

センター名	本人	家族・親族	町会・在宅 福祉委員会	民生委員	知人・近隣	介護支援 専門員	介護保険 事業所	医療機関	行政	警察・消防	民間企業	自立相談 支援機関	その他
あさひ	1	0	0	0	6	6	1	4	5	1	0	1	0
こん中央	7	6	2	5	2	9	1	5	3	2	1	2	4
ときとう	4	3	0	1	1	18	1	1	3	2	0	0	2
ゆのかわ	2	1	1	2	1	6	0	0	0	0	0	0	1
たかおか	8	8	0	3	2	22	4	10	1	2	1	1	0
西堀	0	4	0	0	1	9	0	3	5	0	0	0	0
亀田	2	4	0	0	2	12	1	5	1	4	2	0	0
神山	1	6	0	2	1	5	2	2	3	0	0	1	2
よろこび	1	7	0	1	1	0	0	1	1	3	1	1	0
社協	5	1	0	0	1	3	2	3	0	1	0	1	0
合 計	31	40	3	14	18	90	12	34	22	15	5	7	9
R6実績	26	51	2	13	10	80	15	30	24	14	10	2	6



○ 権利擁護業務の対象者数は、令和6年度と比較して増加したが、権利擁護事例に占める虐待事例(疑いを含む)の割合は39.8%と減少した。

○ 相談・通報者の内訳は、「介護支援専門員」からの相談が一番多く、次いで「家族・親族」「医療機関」「本人」であった。

2 スキルアップ対策

(1) 研修会や事例検討会の開催、参加

(回)

センター名	高齢者虐待	困難事例 認知症	成年後見制度 消費者被害
あさひ	6	18	3
こん中央	6	15	10
ときとう	5	5	6
ゆのかわ	10	9	5
たかおか	6	6	3
西堀	8	3	5
亀田	2	8	15
神山	7	8	4
よろこび	9	10	9
社協	4	5	2
合計	63	87	62
R6実績	35	70	35

○ 職員のスキルアップ対策において、「高齢者虐待」「困難事例、認知症」「成年後見制度・消費者被害」についての研修会や事例検討会の開催は令和6年度と比較して全項目で大きく増加しており、各センターが職員のスキルアップに努めていることがわかった。

○ 住民等に対する広報・啓発活動は、「高齢者虐待」は令和6年度と比較して横ばいであり、「成年後見制度」については、「出前講座講師派遣」は減少したが、「広報紙リーフレット配布」は大きく増加した。また、「消費者被害」は、「出前講座講師派遣」、「広報紙リーフレット配布」とともに大きく増加しており、権利擁護業務における広報・啓発活動を積極的に行った。

3 住民等に対する広報・啓発活動

(回)

センター名	高齢者虐待防止		成年後見制度		消費者被害防止	
	出前講座 講師派遣	広報紙 リーフレット配布	出前講座 講師派遣	広報紙 リーフレット配布	出前講座 講師派遣	広報紙 リーフレット配布
あさひ	1	5	1	1	1	7
こん中央	0	9	0	9	0	7
ときとう	1	18	2	29	2	33
ゆのかわ	9	1	2	0	3	1
たかおか	4	0	0	0	3	5
西堀	8	6	0	11	8	13
亀田	0	4	1	2	5	6
神山	2	3	0	2	6	6
よろこび	2	2	1	1	1	7
社協	0	18	0	15	1	22
合計	27	66	7	70	30	107
R6実績	28	60	14	48	16	79

【包括的支援事業】包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

1 包括的・継続的ケアマネジメント支援体制構築状況

(1) ケアマネジメント研修(合同)事業実績

開催日時	開催場所	内容	参加者数
令和7年9月18日(木)13:00~16:00 令和7年9月19日(金)13:00~16:00	函館市民会館	講演:「その人らしさ」を意識したケアプランの作成 講師: みつばウェルビーイング株式会社代表取締役 山内知樹 氏	222人

※同内容の研修を2回開催し、業務の都合に合わせて参加日を選択できるようにした。

(2) ケアマネジメント研修(圏域)事業実績

センター名	開催日時	開催場所	内容	参加者数	参加事業所数
あさひ	令和7年5月15日(木)13:30~15:00	地域包括支援センターあさひ	【懇談会】 地域における多職種相互の連携・協働の体制づくり	28人	14事業所
	令和7年10月3日(金)13:30~14:40	地域包括支援センターあさひ	【懇談会】 圏域の居宅介護支援事業所との面談	3人	3事業所
	令和7年10月17日(金)13:30~15:10	地域包括支援センターあさひ	【懇談会】 高齢者以外の対象者の支援について	27人	6事業所
	令和8年2月16日(月)13:30~14:30	地域包括支援センターあさひ	【懇談会】 老福サービスについて	18人	6事業所
こん中央	令和7年6月13日(金)13:30~14:30	地域包括支援センターこん中央	【懇談会】 研修会や事例検討会の検討について	3人	3事業所
	令和7年8月20日(水)14:00~15:30	サンリフレ函館	【研修会】 身寄りなし問題で起こること	22人	10事業所
	令和7年11月11日(火)14:00~15:30	サンリフレ函館	【研修会】 高齢者虐待とケアマネジャーの葛藤	22人	14事業所
	令和8年2月13日(金)14:00~15:30	サンリフレ函館	【事例検討会】 孫と暮らす高齢者世帯の支援	18人	12事業所
ときとう	令和7年6月18日(水)15:00~17:00	地域包括支援センターときとう	【懇談会】 研修会や事例検討会について	4人	4事業所
	令和7年10月15日(水)	地域包括支援センターときとう	【事例検討会】 介護保険制度の中でのシャドーワークについて	20人	11事業所
	令和7年12月12日(金)14:00~16:00	地域包括支援センターときとう	【事例検討会】 多様な問題を抱える対象者について	20人	11事業所
	令和8年2月13日(金)15:00~17:00	地域包括支援センターときとう	【懇談会】 災害時のBCP対策について	8人	6事業所
ゆのかわ	令和7年4月16日(水)13:30~14:30	地域包括支援センターゆのかわ	【その他(主任ケアマネ連絡会)】 主任ケアマネジャー連絡会の内容について	11人	9事業所
	令和7年7月16日(水)10:00~11:30	地域包括支援センターゆのかわ	【その他(主任ケアマネ連絡会)】 障がいサービスについて	26人	10事業所
	令和7年10月15日(水)13:30~15:00	地域包括支援センターゆのかわ	【その他(主任ケアマネ連絡会)】 BCP勉強会	16人	9事業所
	令和7年12月11日(木)13:30~15:00	地域包括支援センターゆのかわ	【その他(研修会)】 高齢者虐待防止研修	15人	7事業所
	令和8年1月21日(水)13:30~15:00	地域包括支援センターゆのかわ	【その他(主任ケアマネ連絡会)】 社会資源とケアマネジャーのシャドーワークについて	13人	9事業所
	令和8年2月17日(火)14:00~15:30	函館サーモン・まるなまアリーナ	【その他(研修会)】 具体的で達成可能な目標設定について	24人	11事業所
たかおか	令和7年7月18日(金)13:30~14:45	地域包括支援センターたかおか	【懇談会】 介護予防支援の指定対象拡大や訪問介護の現状について	9人	4事業所
	令和7年10月17日(金)13:30~15:00	地域包括支援センターたかおか	【その他(ケアマネ研修)】 適切なケアマネジメント手法の理解	13人	6事業所
	令和8年2月17日(火)14:00~15:30	函館サーモン・まるなまアリーナ	【その他(ケアマネ研修)】 具体的で達成可能な目標設定について	25人	12事業所

西堀	令和7年10月24日(金) 15:00～16:30	亀田交流プラザ	【事例検討会】 講義:成年後見制度利用事例から制度を学ぶ 事例報告:高齢者虐待について	22人	8事業所
	令和7年11月7日(金) 14:00～16:15	亀田交流プラザ	【事例検討会】 認知症高齢者家族の支援について	26人	8事業所
	令和8年2月10日(火) 14:00～15:00	地域包括支援センター 西堀	【懇談会】 各種研修会等の企画、開催について	7人	7事業所
亀田	令和7年11月12日(水) 10:00～11:10	地域包括支援センター 亀田	【懇談会】 研修企画について	9人	9事業所
	令和7年12月11日(木) 14:00～15:45	亀田交流プラザ	【事例検討会】 合同研修のフォローアップ	41人	16事業所
	令和8年2月12日(木) 10:00～11:30	地域包括支援センター 亀田	【懇談会】 圏域内の主任介護支援専門員の資質向上	10人	9事業所
神山	令和7年12月11日(木) 14:40～15:40	神山町会館	【事例検討会】 自立相談支援機関と協働したケースについて	11人	10事業所
よろこび	令和7年5月27日(火) 15:30～16:30	地域包括支援センター よろこび	【懇談会】 課題提供(業務継続計画、高齢者虐待防止推進への取り組みなど)および意見交換	4人	3事業所
	令和7年10月24日(金) 15:30～16:30	地域包括支援センター よろこび	【懇談会】 課題提供(業務継続計画、高齢者虐待防止推進への取り組みなど)および意見交換	11人	6事業所
	令和8年3月11日(木) 15:00～16:30	桔梗町会館	【懇談会】 本人支援における家族との関わり方について	39人	15事業所

※参加事業所には、行政や地域関係機関は含めず

(3) 計画数値の達成率

(回)

	あさひ	こん中央	ときとう	ゆのかわ	たかおか	西堀	亀田	神山	よろこび	社協	合計
実施回数	6	6	6	8	5	5	5	3	5	2	51
目標数値	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	30
目標数値 達成率	200.0%	200.0%	200.0%	266.7%	166.7%	166.7%	166.7%	100.0%	166.7%	66.7%	170.0%
R6実績	5	4	5	7	5	5	5	4	4	3	47

(4) その他の活動実績

センター名	活動内容	実施回数	参加者数	参加 事業所数
あさひ	居宅介護支援事業所との意見交換 (包括と西部圏域の主任ケアマネジャーが協働・連携を図る)	1回	11人	9事業所
	西部地区を元気にする会	1回	6人	4事業所
こん中央	圏域の居宅介護支援事業所との面談(訪問・来所)	1回	2人	2事業所
ときとう	情報提供(「ときとう通信」の送付)	6回	60人	60事業所

○ 合同研修は、「ケアマネジャーが利用者及び家族の背景因子に着目し、個々に寄り添った対人援助ができる」ことを目標として実施した。令和5年度から7年度にかけて 3年計画で開催し、研修会となっており、令和7年度は「“その人らしさ”を意識したケアプランの作成」について学んだ。

○ 8センターがケアマネジメント研修計画目標を達成できた。

2 介護支援専門員への個別支援

(1) 対応状況

(人・か月・件)

センター名	対象者数	対応期間 (平均)	終結状況	
			終結	他業務 へ移行
あさひ	6	1.7	6	0
こん中央	9	2.2	8	1
ときとう	8	2.6	8	0
ゆのかわ	9	3.7	9	0
たかおか	13	1.9	13	0
西堀	2	1.0	2	0
亀田	22	2.6	21	1
神山	5	1.0	5	0
よろこび	11	2.5	11	0
社協	2	1.0	2	0
合 計	87	2.0	85	2
R 6 実 績	89	2.2	87	2

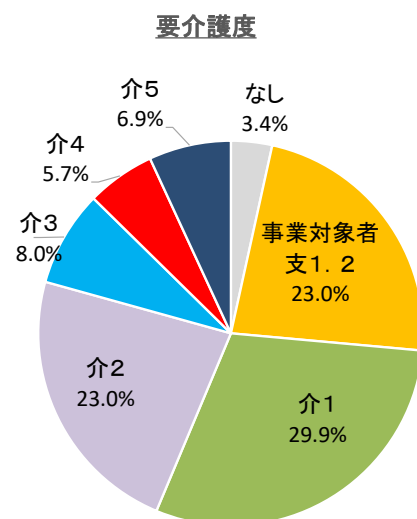
○ 介護支援専門員への個別支援は、令和6年度と比較すると対象者数および対応期間は平均2.0か月と減少した。

○ 介護支援専門員への個別支援対象者の要介護度は、要介護1、2が多かった。

(2) 介護支援専門員の支援対象者の要介護度

(人)

センター名	なし	事業 対象者	支1	支2	介1	介2	介3	介4	介5
あさひ	0	1	0	1	2	0	1	1	0
こん中央	0	0	0	0	5	3	1	0	0
ときとう	0	0	0	1	3	2	2	0	0
ゆのかわ	0	0	1	0	2	4	2	0	0
たかおか	2	2	3	0	4	1	0	0	1
西堀	0	0	1	0	0	1	0	0	0
亀田	1	0	0	4	5	6	1	3	2
神山	0	0	2	0	1	0	0	1	1
よろこび	0	1	0	3	2	3	0	0	2
社協	0	0	0	0	2	0	0	0	0
合 計	3	4	7	9	26	20	7	5	6
R 6 実 績	1	7	10	13	21	18	8	8	3



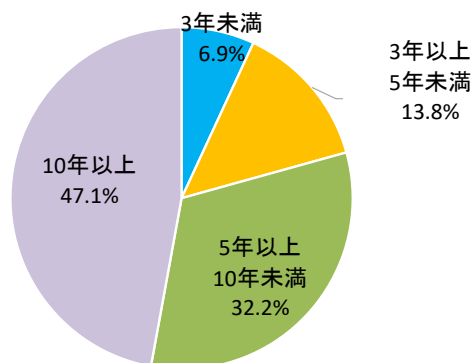
(3) 介護支援専門員の状況

(人)

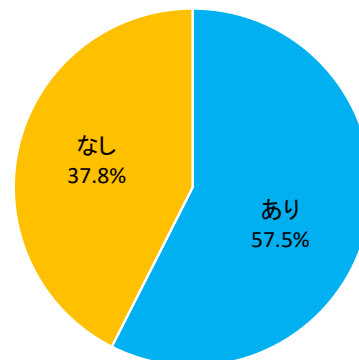
センター名	経験年数				主任CM資格	
	3年未満	3年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上	あり	なし
あさひ	2	0	2	2	4	2
こん中央	2	0	3	4	3	6
ときとう	1	1	1	5	6	2
ゆのかわ	1	0	2	6	4	5
たかおか	0	4	3	6	6	7
西堀	0	0	2	0	1	1
亀田	0	6	8	8	12	10
神山	0	0	3	2	5	0
よろこび	0	0	3	8	9	2
社協	0	1	1	0	0	2
合計	6	12	28	41	50	37
R6実績	8	10	19	52	52	37

市内CM数 (※)	40	23	65	203	168	163
構成割合	12.1%	6.9%	19.6%	61.3%	50.8%	49.2%

介護支援専門員の経験年数



主任介護支援専門員の資格の有無



※居宅介護支援事業所等に所属する介護支援専門員についての調査結果における令和8年4月1日現在の介護支援専門員数

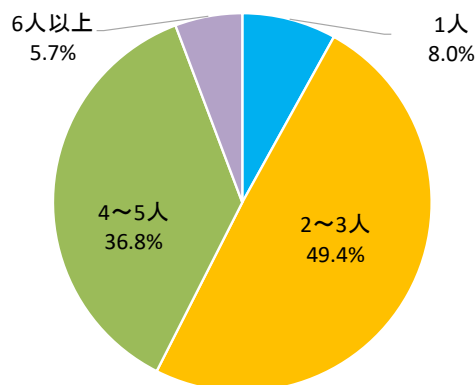
(4) 介護支援専門員が所属する事業所の状況

(件)

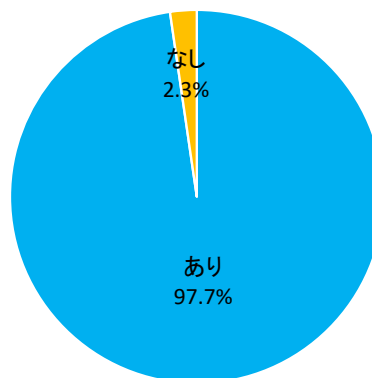
センター名	CM数				主任CMの在籍	
	1人	2～3人	4～5人	6人以上	あり	なし
あさひ	0	4	2	0	6	0
こん中央	3	2	3	1	9	0
ときとう	0	5	3	0	8	0
ゆのかわ	1	5	2	1	9	0
たかおか	0	5	7	1	13	0
西堀	0	2	0	0	2	0
亀田	0	12	10	0	22	0
神山	1	1	1	2	5	0
よろこび	2	5	4	0	10	1
社協	0	2	0	0	1	1
合計	7	43	32	5	85	2
R6実績	6	46	29	8	88	1

市内事業所数(※)	38	39	27	10
構成割合	33.3%	34.2%	23.7%	8.8%

介護支援専門員の数



主任介護支援専門員の在籍の有無



※居宅介護支援事業所等に所属する介護支援専門員についての調査結果における令和8年4月1日現在の事業所数

(5) 相談者(重複あり)

(人)

センター名	対象者数	CM	事業所管理者	サービス事業所	対象者本人	対象者家族	医療機関	行政	センター判断	その他
あさひ	6	4	0	0	0	1	0	0	1	0
こん中央	9	5	0	0	0	2	0	0	0	2
ときとう	8	4	0	0	1	1	0	0	0	2
ゆのかわ	9	3	0	0	2	2	0	0	0	2
たかおか	13	7	0	0	2	4	0	0	0	0
西堀	2	0	0	0	1	1	0	0	0	0
亀田	22	14	1	0	1	6	2	0	0	0
神山	5	3	0	0	1	1	0	0	0	1
よろこび	11	4	1	1	2	2	0	0	0	1
社協	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	87	46	2	1	10	20	2	0	1	8
対象者数に占める割合	100.0%	52.9%	2.3%	1.1%	11.5%	23.0%	2.3%	0.0%	1.1%	9.2%
R6実績	89	39	3	1	8	19	2	2	7	8

(6) 支援に至った要因(重複あり)

(件)

センター名	対象 者数	介護支援専門員の要因									介護支援専門員の支援対象者の要因				その他
			ケアプラン 作成	関連制度 理解	サービス 調整	地域連携 社会資源	多職種 連携	医療連携	CM自身 の 問題	事業所の 問題		対象者の 問題	対象者 家族の 問題	家族関係	
あ さ ひ	6	3	0	2	1	0	0	0	2	0	4	4	2	0	0
こん中央	9	8	2	1	1	2	2	2	5	3	6	5	3	3	3
ときとう	8	8	2	0	0	2	0	0	8	0	7	7	0	2	1
ゆのかわ	9	8	0	1	0	0	0	0	7	0	6	5	2	3	2
たかおか	13	7	0	1	0	0	0	0	6	0	10	6	4	2	3
西 堀	2	2	0	0	0	0	0	0	2	0	2	1	1	0	0
亀 田	22	16	3	4	6	1	2	4	9	0	19	14	15	8	4
神 山	5	5	4	0	1	0	0	1	5	0	2	0	2	1	0
よろこび	11	7	3	0	1	0	1	0	7	0	9	8	5	1	1
社 協	2	1	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	1	1	1
合 計	87	65	14	9	10	5	5	7	52	3	67	50	35	21	15
対象者数に 占める割合	100.0%	74.7%	16.1%	10.3%	11.5%	5.7%	5.7%	8.0%	59.8%	3.4%	77.0%	57.5%	40.2%	24.1%	17.2%
R6実績	89	57	15	9	6	5	14	3	46	1	58	51	28	18	11

(7) 支援内容(重複あり)

(件)

センター名	対象者数	CMへの支援						事業所管理者への支援					チームの一員として支援	地域ケア会議開催	その他
			情報提供	助言指導	連携支援	民生委員	対応の振り返り		情報提供	助言指導	連携支援	対応の振り返り			
あさひ	6	6	5	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
こん中央	9	9	6	9	2	1	5	1	1	1	0	1	2	0	0
ときとう	8	8	5	7	1	0	7	2	1	1	0	2	2	1	1
ゆのかわ	9	9	2	7	0	0	6	1	0	1	0	0	0	1	0
たかおか	13	13	1	6	3	2	7	0	0	0	0	0	3	3	0
西堀	2	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
亀田	22	21	16	14	8	0	8	5	1	2	1	3	15	5	2
神山	5	5	4	4	2	0	5	1	0	0	0	1	0	0	0
よろこび	11	10	0	4	2	0	7	2	0	1	0	2	4	1	1
社協	2	2	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
合計	87	85	40	59	18	3	46	12	3	6	1	9	26	11	5
対象者数に占める割合	100.0%	97.7%	46.0%	67.8%	20.7%	3.4%	52.9%	13.8%	3.4%	6.9%	1.1%	10.3%	29.9%	12.6%	5.7%
R6実績	89	86	30	68	30	-	32	6	2	2	1	2	22	9	4

- 介護支援専門員の経験年数は、令和6年度同様、「10年以上」が最も多く、市内の介護支援専門員の構成割合と同様であった。
- 介護支援専門員が所属する事業所の状況を介護支援専門員の在籍人数は、市内の事業所数としても最も多い「2～3人」の事業所の介護支援専門員への支援が最も多かった。
- 相談者については、「介護支援専門員」が最も多く、52.9%であった。また、介護支援専門員の対応に疑問や不満を持つ「対象者本人」と「対象者家族」からの相談は34.5%であった。
- 支援に至った要因は、「介護支援専門員の要因」が74.7%であり、令和6年度の64.0%から増加した。また、「支援対象者の要因」が77.0%であり、令和6年度の65.2%から増加した。
- 支援内容は、「CMへの支援」は横ばいであり、「事業所管理者への支援」が増加した。

【包括的支援事業】地域ケア会議推進事業

1 地域ケア会議開催状況

(1)実施回数と計画数値の達成率(実数)

(回)

(件)

センター名	個別ケースの検討			地域課題の検討			合 計		
	実施回数	目標数値	目標数値の達成率	実施回数	目標数値	目標数値の達成率	実施回数	目標数値	目標数値の達成率
あ さ ひ	6	5	120.0%	3	2	150.0%	9	7	128.6%
こ ん 中 央	5	5	100.0%	3	3	100.0%	8	8	100.0%
と き と う	11	6	183.3%	8	3	266.7%	19	9	211.1%
ゆ の か わ	7	7	100.0%	4	4	100.0%	11	11	100.0%
た か お か	7	6	116.7%	5	3	166.7%	12	9	133.3%
西 堀	7	5	140.0%	5	2	250.0%	12	7	171.4%
亀 田	12	7	171.4%	4	4	100.0%	16	11	145.5%
神 山	7	8	87.5%	4	4	100.0%	11	12	91.7%
よ ろ こ び	6	6	100.0%	3	3	100.0%	9	9	100.0%
社 協	1	3	33.3%	1	2	50.0%	2	5	40.0%
合 計	69	58	119.0%	40	30	133.3%	109	88	123.9%
R 6 実 績	76	58	131.0%	44	30	146.7%	120	88	136.4%

自立支援型地域ケア会議		
実施件数	目標数値	目標数値の達成率
12	12	100.0%

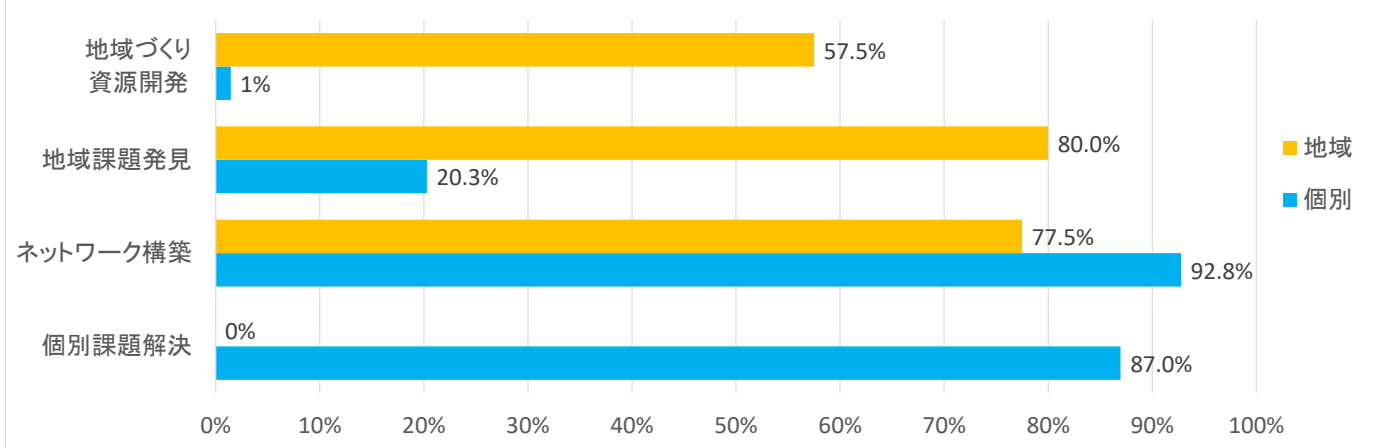
- 8センターにおいて、会議開催の目標数値を達成した。
- 自立支援型地域ケア会議は、各センターにおいて1事例以上の検討ができており、リハビリ専門職等からアドバイスをもらうことにより、自立支援に資するケアマネジメントを行うことができる機会となった。
- 地域ケア会議が有した機能について、個別ケースの検討を行う地域ケア会議では、ほとんどの会議で「個別課題解決」と「ネットワーク構築」の機能を有しており、地域で高齢者を支えるためのネットワーク構築の場として定着した。
- 地域課題の検討を行う地域ケア会議では、「地域づくり・資源開発」まで至った会議が令和6年度より増加しており、今後も「地域づくり・資源開発」を意識した会議を開催する必要がある。

(2)地域ケア会議が有した機能(実数・重複あり)

(回)

センター名	個別ケースの検討				地域課題の検討				合 計			
	個別課題解決	ネットワーク構築	地域課題発見	地域づくり資源開発	個別課題解決	ネットワーク構築	地域課題発見	地域づくり資源開発	個別課題解決	ネットワーク構築	地域課題発見	地域づくり資源開発
あ さ ひ	6	6	0	0	0	3	1	2	6	9	1	2
こ ん 中 央	5	5	0	0	0	3	1	3	5	8	1	3
と き と う	8	10	5	1	0	7	8	7	8	17	13	8
ゆ の か わ	5	7	4	0	0	4	4	3	5	11	8	3
た か お か	4	7	0	0	0	5	4	2	4	12	4	2
西 堀	6	5	0	0	0	0	5	1	6	5	5	1
亀 田	12	10	1	0	0	3	2	2	12	13	3	2
神 山	7	7	4	0	0	4	4	1	7	11	8	1
よ ろ こ び	6	6	0	0	0	2	2	1	6	8	2	1
社 協	1	1	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1
合 計	60	64	14	1	0	31	32	23	60	95	46	24
R 6 実 績	75	73	35	0	0	34	30	22	75	107	65	22

地域ケア会議が有した機能



(3) 地域ケア会議の参集者

① 個別ケースの検討を行う地域ケア会議(延数・重複あり)

(人)

センター名	開催回数	本人	家族	近隣住人	民生委員	町会役員	在宅福祉	ケアマネ	介護サービス事業所	医療機関	行政	自立相談支援機関	SC	その他	合計
あさひ	6	0	2	2	4	3	1	5	7	0	4	0	0	7	35
こん中央	5	1	1	1	8	6	2	4	3	0	3	0	2	2	33
ときとう	11	2	10	3	7	1	0	9	1	1	1	3	0	4	42
ゆのかわ	7	1	3	0	4	6	2	5	5	1	4	0	0	9	40
たかおか	7	0	1	1	7	6	2	3	10	2	1	0	0	2	35
西堀	7	0	4	5	7	0	0	7	4	0	5	2	0	3	37
亀田	12	3	5	0	7	1	0	12	5	7	3	2	0	11	56
神山	7	3	8	0	4	0	3	5	13	0	0	0	0	1	37
よろこび	6	3	1	1	7	0	2	3	2	0	0	0	0	2	21
社協	1	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	4
合計	69	14	36	13	55	24	12	53	50	11	21	7	2	42	340
R6実績	76	9	19	12	58	14	23	58	51	22	34	14	0	42	356

* 医療機関の内訳

ななえ新病院(MSW), 亀田病院(MSW), 亀田北病院(看護師・MSW), 稜北病院(医師・看護師), 函館中央病院(MSW), 函館脳神経外科(MSW), 稜北クリニック(医師・看護師)

* 行政の内訳

生活支援課, 子ども見守り・相談課, 障がい保健福祉課, 高齢福祉課, 湯川福祉課, 亀田福祉課, 住宅課

* その他の内訳

警察署・駐在所, 郵便局, 主任児童委員, マンション管理人, マンション自治会長, 函館市住宅都市施設公社, 教会, 商店, 知人, 友人, 社会福祉士事務所, 障がい(児)関係事業所, マンション組合理事長, 後見人, 不動産管理会社, 高齢者関係事業所, 函館リハビリセンター
ドラックストア

② 地域課題の検討を行う地域ケア会議(延数・重複あり)

(人)

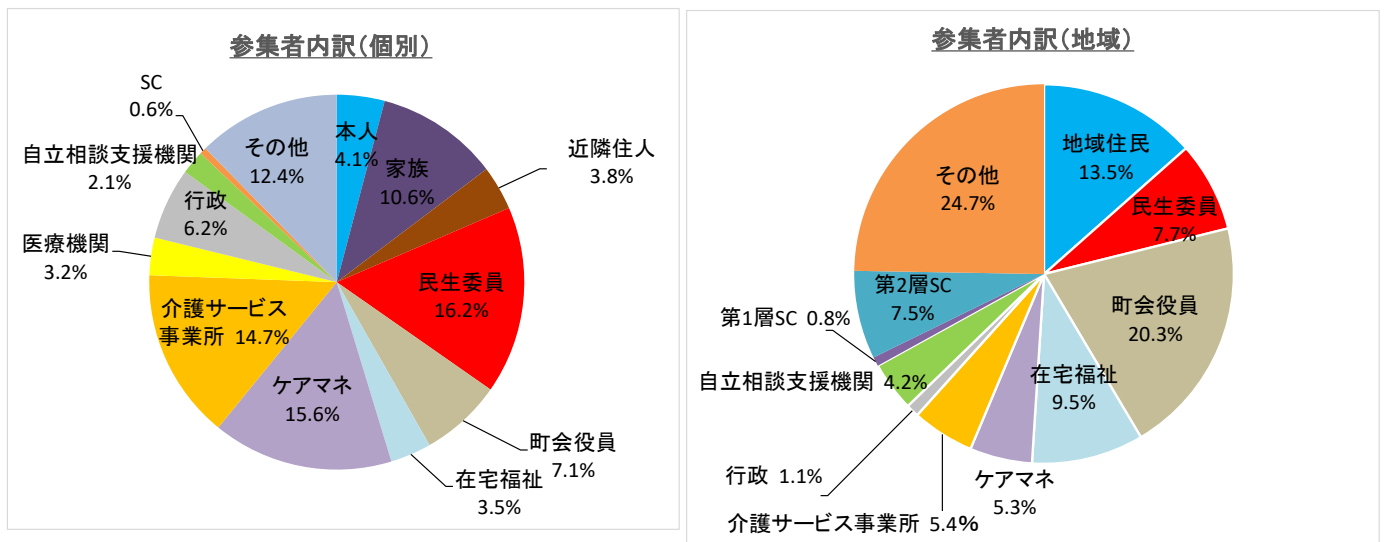
センター名	開催回数	地域住民	民生委員	町会役員	在宅福祉	ケアマネ	介護サービス事業所	医療機関	行政	自立相談支援機関	第1層SC	第2層SC	その他	合計
あさひ	3	24	0	5	2	0	0	0	0	0	0	3	0	34
こん中央	3	15	3	6	0	0	4	0	1	4	1	1	15	50
ときとう	8	29	27	8	13	26	8	0	0	12	0	9	53	185
ゆのかわ	4	12	0	11	0	0	0	0	0	0	0	1	2	26
たかおか	5	4	4	55	37	1	9	0	4	3	1	15	20	153
西堀	5	2	8	11	0	0	2	0	0	0	1	5	3	32
亀田	4	0	4	13	0	7	3	0	1	4	0	9	34	75
神山	4	0	3	13	9	0	3	0	1	1	1	1	16	48
よろこび	3	0	0	6	0	0	0	0	0	2	1	4	6	19
社協	1	0	0	2	0	0	5	0	0	1	0	0	9	17
合計	40	86	49	130	61	34	34	0	7	27	5	48	158	639
R6実績	44	66	36	172	49	34	37	3	11	23	4	41	209	685

* 行政の内訳

地域包括ケア推進課, 高齢福祉課, 函館市教育委員会学校教育部, 災害対策課

* その他の内訳

小学校(教頭・教員・PTA・児童), 小学校地域コーディネーター, 中学校(教頭・教員), 高等学校(教員・PTA), 学童保育, 大学(教授, 学生), 調剤薬局(薬剤師), 障がい者(児)関係事業所, 救護施設, 看護専門学校(学生), サロン, 老人クラブ, 金融機関, 郵便局, 児童館(館長), マンション管理人, 社会福祉協議会, 地域福祉コーディネーター, 認定こども園, 自衛隊函館地方協力本部募集課, 学生ボランティア団体, 消防署, 警察署, 幼稚園(園長), ボランティア連協, 女性団体連協, 商工会青年部, NPO法人, 機械販売修理会社, 建設会社, 喫茶店

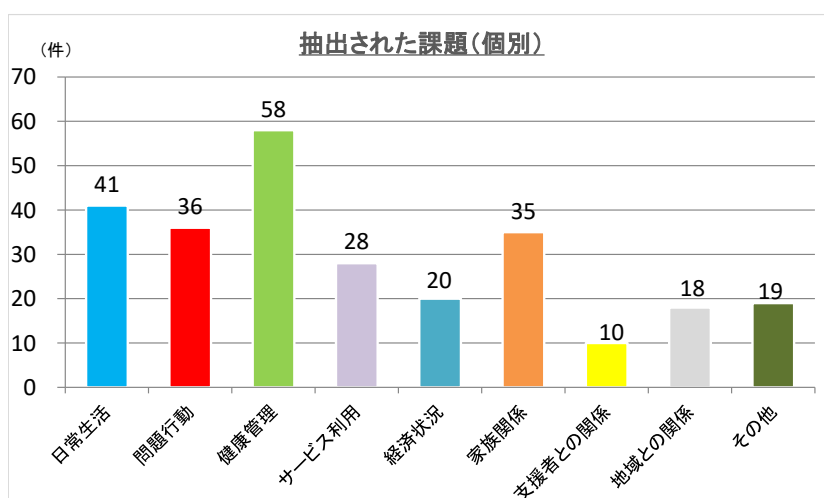


- 参集者は、個別ケースの検討を行う地域ケア会議においては340人、地域課題の検討を行う地域ケア会議においては639人と令和6年度と比較すると減少した。
- 参集者の内訳では、個別ケースの検討を行う地域ケア会議では、令和6年度と比較して「家族」「町会役員」等が増加した。
- 地域課題の検討を行う地域ケア会議では、令和7年度と比較して「地域住民」「民生委員」等が増加した。

(4) 地域ケア会議で抽出された課題

① 個別ケースについての課題(延数・重複あり) (件)

センター名	開催回数	日常生活	問題行動	健康管理	サービス利用	経済状況	家族関係	支援者との関係	地域との関係	その他
あさひ	6	5	4	6	1	4	3	1	2	2
こん中央	5	4	3	5	2	0	3	2	2	2
ときとう	11	8	10	10	5	6	6	3	4	3
ゆのかわ	7	2	2	6	1	1	1	0	2	0
たかおか	7	1	4	5	2	2	3	1	0	1
西堀	7	3	3	4	1	1	2	0	2	2
亀田	12	6	3	10	8	5	9	2	2	3
神山	7	7	3	7	7	1	6	1	2	2
よろこび	6	5	4	5	0	0	2	0	2	3
社協	1	0	0	0	1	0	0	0	0	1
合計	69	41	36	58	28	20	35	10	18	19
R6実績	76	50	34	56	31	30	41	19	22	13

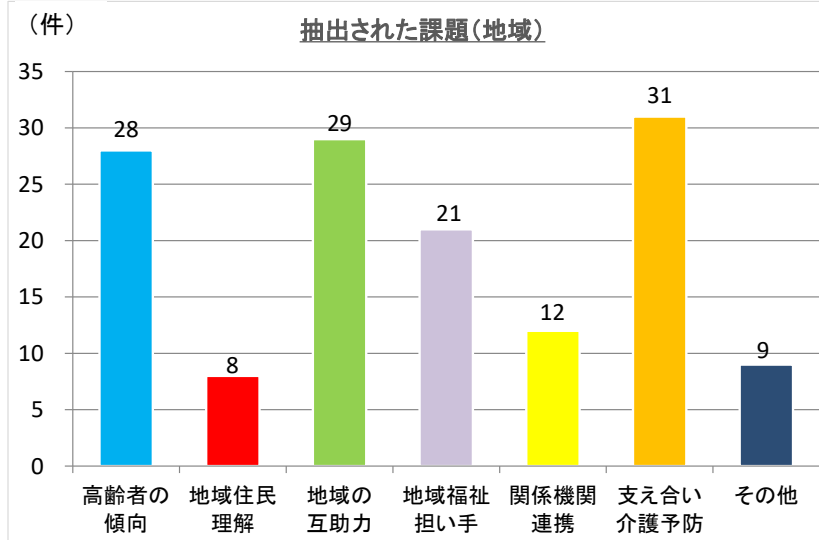


- 個別ケースの検討を行う地域ケア会議で抽出された課題は、「健康管理に関する課題」が最も多く、次いで「日常生活に関する課題」の問題が多かった。
- 1回の会議で平均3.10種類の課題について検討しており、複合的な課題を抱えた、いわゆる困難事例の支援に、地域ケア会議を有効に活用した。

②地域課題(延数・重複あり)

(件)

センター名	開催回数	高齢者の傾向	地域住民理解	地域の互助力	地域福祉担い手	関係機関連携	支え合い介護予防	その他
あさひ	3	3	2	2	2	1	1	0
こん中央	3	0	0	2	1	1	3	1
ときとう	8	7	4	8	3	6	6	2
ゆのかわ	4	4	0	2	0	0	4	4
たかおか	5	2	1	0	4	0	4	0
西堀	5	5	1	5	2	0	2	1
亀田	4	1	0	3	1	2	4	0
神山	4	4	0	4	4	1	4	0
よろこび	3	2	0	2	3	1	2	1
社協	1	0	0	1	1	0	1	0
合計	40	28	8	29	21	12	31	9
R6実績	44	20	6	36	17	12	35	5



○ 地域課題の検討を行う地域ケア会議で抽出された 地域課題は、「支え合い・介護予防」「地域の互助力」「高齢者の傾向」が多かった。

(5) 地域ケア会議で検討された解決策

① 個別ケースの検討を行う地域ケア会議(延数・重複あり)

(件)

センター名	開催回数	見守り体制 (地域)	見守り体制 (関係機関)	サービス 等調整	サービス 拡充	周知	家族への 支援	健康管理 支援	ネットワーク (関係機関)	ネットワーク (地域)	地域 づくり	その他
あ さ ひ	6	6	5	1	0	6	0	2	5	5	0	0
こ ん 中 央	5	5	4	1	0	0	1	2	3	3	1	0
と き と う	11	9	9	6	0	4	7	7	10	7	2	1
ゆ の か わ	7	7	5	1	0	0	1	1	1	1	0	1
た か お か	7	6	6	1	0	0	0	2	5	2	0	1
西 堀	7	7	6	1	0	1	1	1	6	4	0	0
亀 田	12	5	5	8	0	1	4	3	10	3	1	1
神 山	7	7	7	6	0	1	4	2	5	3	0	1
よ ろ こ び	6	6	5	1	1	1	1	1	5	4	1	0
社 協	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
合 計	69	58	52	26	1	14	19	21	50	32	5	6
R 6 実 績	76	66	63	32	1	8	24	22	45	16	1	8

○ 個別ケースの検討を行う地域ケア会議で検討された解決策は、令和6年度とほぼ同様の傾向で、「地域や関係機関の見守り体制の構築」が最も多く、地域ケア会議の開催がインフォーマルな資源も含めた支援体制の構築につながっていた。

② 地域課題の検討を行う地域ケア会議(延数・重複あり)

(件)

センター名	開催回数	見守り体制 (地域)	見守り体制 (関係機関)	サービス 拡充	周知	ネットワーク (関係機関)	ネットワーク (地域)	地域 づくり	その他
あ さ ひ	3	2	0	2	2	0	2	3	0
こ ん 中 央	3	0	0	3	2	1	1	2	0
と き と う	8	6	6	2	8	6	7	7	0
ゆ の か わ	4	0	0	4	0	4	4	4	2
た か お か	5	0	0	1	4	0	0	4	0
西 堀	5	2	0	0	3	0	1	4	2
亀 田	4	0	0	4	3	3	2	4	0
神 山	4	3	0	2	3	2	3	3	1
よ ろ こ び	3	0	1	2	1	3	1	3	2
社 協	1	1	0	1	0	0	1	1	0
合 計	40	14	7	21	26	19	22	35	7
R 6 実 績	44	12	5	23	22	10	21	35	3

○ 地域課題の検討を行う地域ケア会議で検討された解決策は、令和6年度とほぼ同様の傾向で「地域づくり」が最も多いが、「周知」や「ネットワーク(関係機関)」も増加した。

2 住民等に対する広報・啓発活動

①地域ケア会議にかかる広報・啓発

(回)

センター名	出前講座 講師派遣	広報紙・リーフレット 配布
あ さ ひ	0	1
こ ん 中 央	0	1
と き と う	2	40
ゆ の か わ	1	1
た か お か	0	3
西 堀	0	6
亀 田	0	1
神 山	3	0
よ ろ こ び	2	1
社 協	0	15
合 計	8	69
R 6 実 績	13	77

②地域での見守りにかかる広報・啓発

(回)

センター名	出前講座 講師派遣	広報紙・リーフレット 配布
あ さ ひ	3	6
こ ん 中 央	2	6
と き と う	3	27
ゆ の か わ	22	0
た か お か	3	2
西 堀	7	17
亀 田	5	10
神 山	5	3
よ ろ こ び	3	5
社 協	1	4
合 計	54	80
R 6 実 績	52	96

○ 住民等に対する広報・啓発活動(地域ケア会議)について、令和6年度と比較すると、「出前講座・講師派遣」「広報紙・リーフレット配布」ともに減少した。

○ 住民等に対する広報・啓発活動(地域での見守り)について、令和6年度と比較すると、「出前講座・講師派遣」は横ばいであり、「広報紙・リーフレット配布」は減少した。

【包括的支援事業】生活支援体制整備事業

1 地域におけるネットワーク構築

(1) 地域におけるネットワーク構築方法

※総合相談支援業務における地域包括支援ネットワーク構築方法(P.5)のうち第2層生活支援コーディネーター業務を兼ねた回数。

(回)

センター名	懇談会	民児協 定例会	ふれあい 事業	町会 行事	運営推進 会議	その他	合計
あ さ ひ	0	0	0	2	0	18	20
こ ん 中 央	13	0	0	0	0	3	16
と き と う	6	0	0	0	0	5	11
ゆ の か わ	47	0	0	1	0	48	96
た か お か	0	0	0	0	0	12	12
西 堀	11	0	0	0	0	15	26
亀 田	12	0	0	5	0	14	31
神 山	1	0	0	0	2	19	22
よ ろ こ び	0	0	0	0	0	1	1
社 協	0	0	0	0	0	0	0
合 計	90	0	0	8	2	135	235
R 6 実 績	93	0	8	11	0	78	190

○ 地域におけるネットワーク構築回数は235件であり、令和6年度の156件と比べ、大きく増加した。

○ 総合相談支援業務の地域におけるネットワーク構築の場を活用し、センターが第2層生活支援コーディネーターであることの周知を行っているセンターがほとんどである。

2 住民主体の助け合い活動等の重要性についての普及啓発

(1) 住民主体の助け合い活動等の重要性に関する広報・啓発活動

(回)

センター名	出前講座 講師派遣	広報紙・リーフレット 配布
あ さ ひ	0	3
こ ん 中 央	0	7
と き と う	3	24
ゆ の か わ	15	0
た か お か	1	0
西 堀	1	27
亀 田	0	2
神 山	3	0
よ ろ こ び	3	5
社 協	0	2
合 計	26	70
R 6 実 績	37	71

○ 住民主体の助け合い活動等の重要性に関する広報・啓発活動の回数は令和6年度と比較して、横ばいである。

3 地域における高齢者の支援体制および社会参加に関するニーズの把握および課題の抽出

(1) 第2層協議体の実施回数

※地域課題の検討を行う地域ケア会議(P.25)のうち第2層協議体を兼ねた回数。

(回)

センター名	実施回数
あ さ ひ	3
こ ん 中 央	3
と き と う	8
ゆ の か わ	4
た か お か	5
西 堀	5
亀 田	4
神 山	4
よ ろ こ び	3
社 協	1
合 計	40
R 6 実 績	43

○ 地域課題の検討を行う地域ケア会議40回のうち、第2層協議体を兼ね、高齢者の生活支援や介護予防の基盤整備に関する検討を行った会議は40回となっている。

○ 協議体で抽出された地域課題では、「地域の支え合い・介護予防活動」が最も多く、次いで「地域の互助力低下」「高齢者の傾向」「地域福祉の担い手」に関連する課題が多かった。

(2) 第2層協議体で抽出された地域課題

※地域課題の検討を行う地域ケア会議(P.25)で抽出された地域課題のうち、第2層協議体を兼ねた会議で抽出された地域課題。

(件)

センター名	高齢者の傾向	地域住民理解	地域の互助力	地域福祉担い手	関係機関連携	支え合い介護予防	その他
あ さ ひ	3	2	2	2	1	1	0
こ ん 中 央	0	0	2	1	1	2	1
と き と う	7	4	8	3	6	6	2
ゆ の か わ	4	0	2	0	0	4	4
た か お か	2	1	0	4	0	4	0
西 堀	5	1	5	2	0	2	1
亀 田	1	0	3	1	2	4	0
神 山	4	0	4	4	1	4	0
よ ろ こ び	2	0	2	3	1	2	1
社 協	0	0	1	1	0	1	0
合 計	28	8	29	21	12	30	9
R 6 実 績	19	5	35	17	11	35	5

4 住民主体の助け合い活動等の仕組みの創出および充実

(1) 助け合い活動等の創出・充実のための支援状況

(回, 件)

センター名	支援回数	団体数	団体名
あ さ ひ	35	9	サロンひだまり, 元町健康体操教室, 船見町第一町会いきいき教室, 第2船見町健康づくり教室, 道宮住宅東川町団地, 大森町いきいき健康クラブ, なかよしクラブ, 入舟町いきいき健康教室, 宝来町健康づくり教室
こ ん 中 央	25	7	中部カフェ企画委員会, ぴんぴんサロン, わかまつサロン, 元気サロン, 元気deサロンin大縄, 中部小学校エリアの関係機関による地域活性化会議, 元気deサロン新川
と き と う	61	14	元気deサロンin時任, 元気deサロンin松陰, 元気deサロンin本町, 元気deサロンin柳町, 健康クラブげんき会, オレンジの輪, 時任町会, いきいきサロン大川, あったかマルシェ, 元気deサロンin杉並, 椿サロン, ときわ会, 松陰クラブ, サロンだよ! 全員集合大運動会!
ゆ の か わ	89	21	深堀町健康サークル, 深堀町会, 深堀町会, 東深堀町会, 湯浜町会, お茶っこ広場, 湯川温泉町会健康教室, 湯川三丁目町会青年育成部, 湯川町1丁目町会, 花園町会, 湯浜町会, ハホニコキッチン, まなびや東深堀, 函館医療センター, 深堀小学校PTA, 駒場小学校PTA, 深堀小学校サバイバルクラブ, 深堀小学校, 深堀中学校, 深堀中学校生徒会, 湯川町1丁目在宅福祉委員会
た か お か	57	9	新湊町健康づくり教室, 古川町健康づくり教室, 上湯川百寿会健康講座, 健康づくり教室, 石崎老人クラブ松寿会, NPO朝日の丘サロン, 高丘団地自治会, 高松町在宅福祉委員会, 空港団地町会
西 堀	5	2	富岡1丁目自主活動教室, いきいき健康サロン
亀 田	19	5	石川町健康づくり教室, 赤川町健康づくり教室, あかがわフェスタ2025実行委員会, 北美原まちのつながりプロジェクト, なかよし認定こども園
神 山	6	1	陣川みどり町会健康づくり教室
よ ろ こ び	25	12	桔梗福祉部ききょう健康クラブ, 亀田港にこやかクラブ, いきいき元気サークル, にじいろのうえん, 港町北部町健康づくり体操, 北浜町ひまわり元気会, ほっとサロンふらっと, つ・な・が・るマルシェ実行委員会, 亀田本町第4町会 茶話会井戸端会議, 北浜町会, ほっとサロン縁じよい, 秋の防災まつりWithわくわくにここ元気会
社 協	19	2	瀬田来老人クラブ, 汐首わくわくサロン
合 計	341	82	
R 6 実 績	399	83	

※共催開催についても1機関として掲載

(2) 住民への介護予防に関する広報・啓発活動

(回)

センター名	出前講座 講師派遣	広報紙・リーフレット 配布
あ さ ひ	1	3
こ ん 中 央	5	4
と き と う	23	18
ゆ の か わ	29	1
た か お か	6	0
西 堀	10	9
亀 田	3	6
神 山	4	1
よ ろ こ び	5	6
社 協	1	3
合 計	87	51
R 6 実 績	82	70

- 助け合い活動等の創出・充実のための支援状況は、令和6年度と比較して、団体数、支援回数ともに減少した。
- 住民への介護予防に関する広報・啓発活動は、「出前講座講師派遣」は増加したが、「広報紙・リーフレット配布」は減少した。

【包括的支援事業】認知症総合支援事業

1 認知症初期集中支援推進事業

(1) 認知症初期集中支援チーム活動状況

(人, 回)

疾患センター名	新規対象者	前年度継続者	チーム員会議	検討委員会
富田病院	0	2	1	2
渡辺病院	0	0	0	
亀田北病院	0	0	0	
合計	0	2	1	2
R6実績	2	0	1	2

(2) チーム員の編成 基本的に専門職2名以上, 専門医1名以上 計3名以上

地域包括支援センター			認知症疾患医療センター		市
地区	名称	体制	担当	体制	体制
西部	あさひ	専門職(各センター1名以上) 医療系・介護系 保健師 社会福祉士 主任介護支援専門員等	富田病院	専門医: 認知症サポート医 亀田北病院 渡辺病院 富田病院	保健師 (認知症地域支援推進員)
中央部	こん中央 ときとう		渡辺病院		
東中央部	ゆのかわ たかおか		亀田北病院	専門職(各センター1名以上) 精神保健福祉士 作業療法士 看護師等	訪問活動 チーム員会議 チーム編成等のコーディネート参画
北東部	西堀 亀田 神山				
北部	よろこび				
東部	社協 プランチかやべ		渡辺病院		

- 支援対象となった2件については、必要な支援につなぐことができた。
- そのほか相談ケース、困難事例はあるものの、通常支援での対応となりチームの活用には至らなかった。

2 認知症地域支援・ケア向上推進事業

(1) 認知症地域支援推進員連絡会開催状況

開催日	開催場所	内容
令和7年4月24日(木)	函館市総合福祉センター	チームオレンジの整備について、今後の連絡会について等
令和7年5月15日(木)	函館市総合福祉センター	チームオレンジの整備について、認知症施策の現状確認等
令和7年6月12日(木)	函館市総合福祉センター	ステップアップ講座の内容案について等
令和7年7月31日(木)	函館市総合福祉センター	チームオレンジの整備について、認知症施策に関する協議について等
令和7年9月1日(月)	函館市中央図書館	認知症サポーター養成講座・ステップアップ講座の企画について
令和7年9月30日(火)	函館市総合福祉センター	認知症カフェの課題について、認知症サポーター養成講座・ステップアップ講座の企画について等
令和7年10月24日(金)	函館市総合福祉センター	認知症サポーター養成講座・ステップアップ講座の企画について等
令和7年12月22日(月)	函館市消防本部	認知症サポーター養成講座・ステップアップ講座振り返り等
令和8年2月5日(木)	函館市総合保健センター	認知症施策検討のための調査等について

- 各センターの活動状況の共有のほか、チームオレンジの体制整備に関する課題等について協議をすすめ、全市的な認知症サポーター養成講座およびステップアップ講座の開催につなげた。そのほか、認知症施策検討のための調査について協議を行った。

(2) 認知症カフェ※開催状況

名 称	担当 センター名	開催回数	開催場所	主催
喫茶 ロバ	あ さ ひ	1回	グループホームよろこびの家住慶1階	地域包括支援センターあさひ
おれんじの木	こ ん 中 央	3回	サービス付き高齢者向け住宅徳州苑はこだて2階 特別養護老人ホーム「松濤」7階	地域包括支援センター こん中央
Bon Voyage (ボン ボヤージュ)	と き と う	3回	シエスタハコダテ4階コミュニティプラザGスクエア, 地域包括支援センターときとう	地域包括支援センター ときとう
ぽかぽかカフェ	ゆ の か わ	11回		地域包括支援センターゆのかわ
認知症予防カフェ	ゆ の か わ	0回		地域包括支援センターゆのかわ
丘の上のみかんカフェ	た か お か	1回	地域包括支援センターたかおか多目的ホール	チームみかん
秋空のみかんカフェinシンフォニー	た か お か	1回	デイサービスセンターシンフォニー	チームみかん
海辺のみかんカフェin大願寺	た か お か	1回	浄土宗大願寺	チームみかん
かえで通りのみかんカフェ【新規】	た か お か	1回	旭岡団地2丁目集会所	チームみかん
くるみカフェ	西 堀	2回	富岡1丁目町会館	地域包括支援センター西堀
レトロカフェ【新規】	西 堀	1回	レトロ喫茶函館昭和館	地域包括支援センター西堀
茶房かめだ	亀 田	0回		地域包括支援センター亀田
茶房かめだin中央小学校 【新規(主催変更のため新規として認証)】	亀 田 ・ 西 堀	1回	函館市立中央小学校体育館	地域包括支援センター 亀田・西堀
3RD Place Café【新規】	亀 田 ・ 西 堀	0回	スターバックス コーヒー函館美原店	地域包括支援センター 亀田・西堀
認知症カフェ 茶房 こはく	神 山	2回	地域寄り合い処アニー	地域包括支援センター神山
オレンジはっぴいカフェ	よ ろ こ び	3回	地域包括支援センターよろこび交流スペース, 桔梗町会館	地域包括支援センターよろこび
オレンジはっぴいカフェin函館はくあい園【新規】	よ ろ こ び	1回	特別養護老人ホーム函館はくあい園地域交流スペース	地域包括支援センターよろこび
認知症カフェとい茶屋	社 協	2回	函館市戸井西部総合センター, 函館市戸井生涯学習センター	戸井介護者を支援たきり・ 認知症の予防を推進する会 (たんぼほの会)

※ 令和7年度は14団体が開催, 34回実施。

※ 認知症カフェとは, 認知症の人やその家族が, 地域の人や介護・医療の専門家と相互に情報を共有し, お互いを理解し合う場

○ 多様な場所で開催され, 認知症の人を含めて, 子どもから高齢者まで幅広い世代が集い, 交流できる場として機能している。参加者が認知症について一緒に学び, お互いを理解し合う機会となっており, 地域における認知症への理解促進に寄与している。

(3) 認知症ケアパス※「知ってあんしん 認知症ガイドブック」第2版の配布

○ 各センターは新しくネットワークを構築した機関等へ積極的に配布を行った。

※ 認知症ケアパスとは, 地域ごとに発症予防から人生の最終段階まで, 生活機能障がい の進行状況に合わせ, いつ, どこで, どのような

医療・介護サービスを受ければ良いのか, これらの流れをあらかじめ標準的に示したもの

(4) 研修参加

(回)

センター名	認知症関係
あ さ ひ	14
こん中央	9
ときとう	5
ゆ の か わ	2
た か お か	4
西 堀	2
亀 田	5
神 山	0
よろこび	1
社 協	2
合 計	44
R6実績	44

(5) 広報啓発活動

(回)

センター名	認知症 サポーター 養成講座	出前講座 講師派遣	広報紙・ リーフレット配布
あさひ	3	5	5
こ ん 中 央	2	3	6
ときとう	11	16	44
ゆ の か わ	6	17	1
た か お か	1	4	3
西 堀	4	5	14
亀 田	4	6	8
神 山	2	4	4
よろこび	2	4	7
社 協	4	1	16
合 計	39	65	108
R6実績	41	65	112

【任意事業】

1 住宅改修支援事業

(1) 住宅改修支援状況(延数)

(回)

センター名	支援回数
あ さ ひ	10
こ ん 中 央	14
と き と う	8
ゆ の か わ	24
た か お か	26
西 堀	9
亀 田	22
神 山	19
よ ろ こ び	12
社 協	17
合 計	161
R 6 実 績	150

(2) 住民に対する広報・啓発活動(延数)

センター名	出前講座 講師派遣	広報紙 リーフレットの配布
あ さ ひ	0	0
こ ん 中 央	0	0
と き と う	1	29
ゆ の か わ	2	1
た か お か	0	0
西 堀	0	3
亀 田	0	2
神 山	1	3
よ ろ こ び	0	0
社 協	0	15
合 計	4	53
R 6 実 績	7	27